

補助金等適正化検証シート（J - 07）

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市献血推進協議会補助金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市献血推進協議会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市献血推進協議会				
補助事業の 内容・目的	厚生労働省の「献血の推進に関する計画」で、献血推進協議会を設置する努力義務に基づき、地域における献血活動を実施し、啓発ポスターの掲示やちらし、啓発ティッシュ等の配布で献血を呼びかけて献血者を確保することで、献血の推進を図る。				
補助対象経費	献血推進活動に要する経費のうち、交際費、慶弔費、飲食費、親睦会費以外の経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	昭和48年度
	061070	健康福祉部	保健医療課		
総合計画 施策体系	章	こころすこやか「福祉充実都市」の実現			
	細節	健康づくりの推進			
	施策	保健・医療の充実			
予算事業名	保健医療課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市献血推進協議会補助要綱				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	220,000	220,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input checked="" type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		予算の範囲内において定める。			13%
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有	有の場合は 交付先	茨木市社会福祉協議会内の地区福祉委員会（29地区）		

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	献血者を安定的に確保することにより、必要とされる輸血用血液の安定的な供給を図ることができる。また、地域の協力を得て実施している事業であり、民間事業者では実施されない事業である。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	交付先以外に、本市における献血推進事業を実施できる団体はない。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	平成23年度は15,275人の採血者が確保できており、効果はあがっている。また、国の計画では、献血推進協議会の設置を推奨しており、補助金による執行が適切である。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 今後、補助対象経費を明確にする。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 交付先以外に、本市における献血推進事業を実施できる団体はない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 交付先以外に、本市における献血推進事業を実施できる団体はない。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 各地域において、地区福祉委員が献血推進活動が出来るように再補助している。
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律に基づく国の献血推進計画において、市が設置主体となることが望ましいと明記されている。

4 今後の方向性

	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input checked="" type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		1	<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他	説明
高齢化に伴い、献血可能人口の減少が見込まれる中、献血者の計画的な確保に努めるための献血の普及・啓発活動やボランティア献血組織等の育成は一層重要となり、活動を維持していく上でも補助制度は継続するが、補助対象経費を明確にして、事業に対する補助金に移行する。				
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市献血推進協議会補助金				
団体名	茨木市献血推進協議会				
設立目的	献血の普及・啓発を図るとともに、献血制度の適正な運営を確保することを目的とする。				
活動内容	献血の普及・啓発を図るための広報活動に関すること 献血の実施に関すること 献血計画に関すること その他献血推進のための必要な事業				
設立年月	昭和 48 年 4 月	会費（年額）	円 / 人・団体		
会員(団体)数	人（うち市民 人）				
	団体の集合体の場合	19 団体			
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。				
	市補助金	220,000	当該補助事業経費	補助対象経費	1,650,258
	会費収入			(うち管理的経費)	
	事業収入			(管理的経費のうち人件費)	
	国・府補助金	150,000		補助対象外経費	
	その他補助金	1,275,000		補助事業経費 計	1,650,258
	その他の収入	133	当該補助事業*以外の経費		
	前年度繰越金	35,739			
	収入合計	1,680,872	支出合計	1,650,258	
収入に占める市補助の割合	13.1%	収支（次年度繰越金）	30,614		

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市献血推進協議会補助金】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名		献血推進協議会負担金
補助額()		100,000
事業内容		移動採血車による地域における献血と啓発活動や健康フォーラムにおける献血と啓発活動、駅前において広報活動の実施
補助対象		池田市献血推進協議会
その他特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名	吹田市献血推進活動補助金	高槻市福祉団体補助金
補助額()	515,000	538,000
事業内容	移動採血車による地域における献血と啓発活動による献血思想の普及	移動採血車による地域における献血と啓発活動による献血思想の普及
補助対象	吹田市献血推進協議会	高槻市献血推進協議会
その他特記事項		
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名		献血推進活動補助金
補助額()		233,000
事業内容		地域献血の実施とティッシュ配りの啓発活動や健康まつりでの啓発物品の配布とパネル展示、摂津祭りでうちわの配布
補助対象		摂津市献血推進協議会
その他特記事項	社会福祉協会を通して市献血推進協議会に82,500円の助成あり。	

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（J - 08）

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市学校給食会補助金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市学校給食会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市学校給食会				
補助事業の 内容・目的	献立作成、学校給食に関する調査研究、栄養改善に関する啓発などを行うことで学校給食の質の向上、充実を図る。				
補助対象経費	学校調理員研修会の実施（講師謝礼、調理実習費）、栄養士研究会の実施（指導冊子の作成、調査研究費）、給食会誌の発行（印刷製本費）				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	昭和46年度
	210011	管理部	教育政策課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	豊かな心を育む教育の推進			
	施策	学校教育の充実			
予算事業名	学校保健会・給食会事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	520,000	520,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		520,000円を毎年定額で補助している。			100%
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	学校給食物資の一括購入、献立作成、学校給食に関する調査研究、栄養改善に関する啓発などを行うことにより、学校給食に充実を図るため、公益性は高い。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	同様の活動を行っている団体はない。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	学校給食物資の一括購入、献立作成、学校給食に関する調査研究、栄養改善に関する啓発などを行うことにより、学校給食に充実を図るため有効性は高い。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）	
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	補助要綱に補助額は規定されておらず、補助金の交付決定は事業経費を積算し行っている。今後は精算方式に見直す。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	団体の性質上、事業収入など補助金以外の収入が見込めないため全額補助している。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外	
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	同様の活動を行っている団体はない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	同様の活動を行っている団体はなく、公募制にはなじまない。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	直接執行が可能な経費もある。
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	団体の構成員である市職員が事務局の役割を担っている。

4 今後の方向性

		見直し内容		
<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input checked="" type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)		<input type="checkbox"/> 補助額(率)	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助対象経費
		<input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
1	説明			
学校給食会で実施している事業は、安全な給食の提供に不可欠であり、公益性・有効性ともに高いといえる。また、補助金以外の収入が見込めないため、補助金の支出は妥当である。今後は、補助金の残額を次年度に繰越せず、市に戻入する精算方式に見直すとともに、市の直接執行について検討する。				
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市学校給食会補助金				
団体名	茨木市学校給食会				
設立目的	学校給食関係諸機関と密接な連携を保ち、学校給食の充実発展を図る。				
活動内容	上記の目的を達成するために、学校給食物資の一括購入、献立作成、学校給食に関する調査研究、栄養改善に関する啓発などを行う。				
設立年月	昭和 30 年 4 月	会費（年額）	円 / 人・団体		
会員(団体)数	217 人（うち市民 2 人）				
	団体の集合体の場合	団体			
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。				
	市補助金	520,000	補助対象経費	490,114	
	会費収入	0	当該補助事業経費	(うち管理的経費)	0
	事業収入	0		(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0	補助対象外経費	0	
	その他補助金	0	補助事業経費 計	490,114	
	その他の収入	6	当該補助事業*以外の経費	0	
	前年度繰越金	101,954			
	収入合計	621,960	支出合計	490,114	
収入に占める市補助の割合	83.6%	収支（次年度繰越金）	131,846		

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市学校給食会補助金】

項目	豊中市	池田市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名	直接執行	直接執行
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他特記事項		
項目	吹田市	高槻市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名	(貸付金)	米粉パン推進事業補助金
補助額()	50,000,000	559,000 (139,750円×4回)
事業内容	年度初めの給食物資代金立て替え	米粉パン実施時に米粉代の一部を負担（農林課より）
補助対象	吹田市学校給食会	高槻市学校給食会
その他特記事項		
項目	箕面市	摂津市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名	学校給食交付金	学校給食会補助金
補助額()	5,900,000	129,000
事業内容	常勤職員の人件費、調理員、栄養士対象の研修会、研究会の実施や、消耗品購入、他の団体への負担金等	調理員対象の研修会の実施や、三島地区学校給食研究協議会等への負担金
補助対象	箕面市学校給食会	摂津市学校給食会
その他特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（J - 09）

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市学校保健会交付金							
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)							
交付の相手先	茨木市学校保健会	平成23年度 交付者(団体)数	1					
交付の相手先の要件	茨木市学校保健会							
補助事業の内容・目的	健康診断の事前指導と事後処理、学級活動・学校行事における保健指導、研修会・交流会の開催、保健会誌の編集等を行うことで学校保健を推進する。							
補助対象経費	学校保健研修会の実施（講師謝礼）、保健会誌の発行（印刷製本費）							
担当部課名	所属コード	210011	部名	管理部	課名	教育政策課	補助開始年度	昭和42年度
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現						
	細節	豊かな心を育む教育の推進						
	施策	学校教育の充実						
予算事業名	学校保健会・給食会事業							
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱							
平成23年度 補助実績（円）	総額	400,000	1交付先あたり補助額	400,000	各交付先ごとに補助額が異なる場合			
					平均的な額	最も低い額	最も高い額	
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法				補助対象経費に占める補助金の割合(%)		
			400,000円を毎年定額で補助している。		100%			
財源内訳(%)	市	100%	府	0%	国	0%	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先						

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	健康診断の事前指導と事後処置、学級活動・学校行事における保健指導、研修会・交流会の開催、保健会誌の編集等を行うことにより、学校保健の円滑な推進、研究及び普及発達に寄与しているため、公益性は高い。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	同様の活動を行っている団体はない。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	健康診断の事前指導と事後処置、学級活動・学校行事における保健指導、研修会・交流会の開催、保健会誌の編集等を行うことにより、学校保健の円滑な推進、研究及び普及発達に寄与しているため、有効性は高い。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）	
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	補助要綱に補助額は規定されておらず、補助金の交付決定は事業経費を積算し行っている。今後は精算方式に見直す。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	団体の性質上、事業収入など補助金以外の収入が見込めないため、全額補助している。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外	
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	同様の活動を行っている団体はない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	同様の活動を行っている団体はなく、公募制にはなじまない。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	直接執行が可能な経費もある。
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	団体の構成員である市職員が事務局の役割を担っている。

4 今後の方向性

		見直し内容		
<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input checked="" type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)		<input type="checkbox"/> 補助額(率)	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助対象経費
		<input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
1	説明 学校行事における保健指導や研修会の開催など、学校保健の充実に寄与しており、また、補助金以外の収入が見込めないため、補助金の支出は妥当である。今後は、補助金の残額を次年度に繰越せず、市に戻入する精算方式に見直すとともに、市の直接執行について検討する。			
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

--	--

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市学校保健会交付金				
団体名	茨木市学校保健会				
設立目的	学校保健の円滑な推進、研究及び普及発達に寄与する。				
活動内容	健康診断の事前指導と事後処置、学級活動・学校行事における保健指導、研修会・交流会の開催、保健会誌の編集等を行い、学校保健を推進する。				
設立年月	昭和 34 年 4 月	会費（年額）	円 / 人・団体		
会員(団体)数	約410 人（うち市民 人）				
	団体の集合体の場合	団体			
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。				
	市補助金	400,000	補助対象経費	352,022	
	会費収入	0	当該補助事業経費	(うち管理的経費)	0
	事業収入	0		(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0	補助対象外経費	0	
	その他補助金	0	補助事業経費 計	352,022	
	その他の収入	0	当該補助事業*以外の経費	0	
	前年度繰越金	145,230			
	収入合計	545,230	支出合計	352,022	
収入に占める市補助の割合	73.4%	収支（次年度繰越金）	193,208		

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市学校保健会交付金】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名	豊中市学校保健会補助金	直接執行
補助額()	583,200	
事業内容	保健関係者対象の講演会、研修会、府等の負担金に使用	
補助対象	豊中市学校保健会	
その他特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名	吹田市学校保健会補助金	直接執行
補助額()	364,000	
事業内容	主に研究会、研修会、消耗品購入、負担金	
補助対象	吹田市学校保健会	
その他特記事項		
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名	箕面市教育活動推進費交付金	学校保健会補助金
補助額()	329,000	388,200
事業内容	養護教諭等を対象とした研修会の講師謝礼や印刷製本、府保健会の負担金	養護教諭等を対象とした研修会の講師謝礼や印刷製本、府保健会の負担金
補助対象	箕面市学校保健会	摂津市学校保健会
その他特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（J - 10）

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市観光協会補助金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	一般社団法人 茨木市観光協会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	観光事業を実施する一般社団法人茨木市観光協会とする				
補助事業の内容・目的	官民一体となった多様な観光振興施策を推進するとともに、地域の交流や芸術・文化等のより一層の発展を促進し、もって観光振興の波及効果によって商工業の振興及びまちの活性化を図ることを目的とする。				
補助対象経費	団体の運営に要する会議費及び事務費（交際費、慶弔費及び飲食費を除く）、観光振興事業に要する経費				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	平成17年度
	084010	産業環境部	商工労政課		
総合計画 施策体系	章	活力あふれる「生活躍動都市」の実現			
	細節	活力のある産業振興のまちづくり			
	施策	観光の振興			
予算事業名	観光推進事業				
根拠規定等	茨木市観光協会補助要綱				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	4,400,000	4,400,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
	定額				18%
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	当該団体は、本市とともに観光施策の推進を図ることを目的とする公益性の高い団体であり、当該団体の活動は観光振興に欠かせないものである。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	観光事業については、当該団体しか担い手がいないことから、公平性は高い。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	民間の知恵や技法を活用することにより、市単独では困難な観光PRをはじめ、各種団体との連携や様々な観光施策を柔軟に実施できており、観光の振興に非常に効果が高い。本来なら市が実施すべき観光事業に対し、補助金を交付しているもので、民間活力による柔軟な発想を計画の段階から発揮するには委託事業にはなじまない。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 団体の運営費と事業活動費を明確に区分しておらず、定額の補助金を支出している。今後、補助対象経費及び算定基準を明確にする。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 本来市の業務である観光施策の運営を担っているが、自主財源により自立することが困難であるため、一定の配慮が必要である。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 観光施策の推進を図っているのは、茨木市観光協会のみである。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 観光施策の推進を図っているのは、茨木市観光協会のみである。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 観光施策は市の本来の業務であることや、自主財源により自立することが困難な事業であるため、一定の配慮を行っている。今後は事業に対する補助へ移行していく。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外

4 今後の方向性

	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input checked="" type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
			<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
1	説 明			
	観光振興の分野においては、本来的には市が主体的に取り組むものであることから、今後も補助金を継続するものがあるが、平成26年度までに補助対象経費を明確にして運営費補助は廃止し、事業補助金への一本化を図る。			
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市観光協会補助金・茨木市観光協会事業補助金				
団体名	一般社団法人 茨木市観光協会				
設立目的	観光に関する事業を行い、地域社会の発展に寄与すること				
活動内容	観光開発のための調査、研究及び実施計画に関すること 観光事業及び事業に携わる人材の指導育成、観光客の誘致及び観光宣伝に関すること				
設立年月	平成 17 年 6 月	会費（年額）	法・団体12000個人 6000フレンド2000 円 / 人・団体		
会員(団体)数	299 人（うち市民 団体の集合体の場合	263 人） 100 団体			
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。				
	市補助金	9,324,000	補助対象経費	24,813,413	
	会費収入	3,504,000	当該補助事業経費	(うち管理的経費)	15,977,112
	事業収入	1,157,000		(管理的経費のうち人件費)	12,641,531
	国・府補助金	0	補助対象外経費	51,443	
	その他補助金	7,000,000	補助事業経費 計	24,864,856	
	その他の収入	3,801,857	当該補助事業・以外の経費	70,000	
	前年度繰越金	574,531			
	収入合計	25,361,388	支出合計	24,934,856	
収入に占める市補助の割合	36.8%	収支（次年度繰越金）	426,532		

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市観光協会補助金・茨木市観光協会事業補助金】

項目	豊中市	池田市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名		池田市観光協会補助金
補助額()		8,400,000
事業内容		池田市観光協会に対し、事業運営補助を行う
補助対象		池田市観光協会
その他特記事項		内社会人落語日本一決定戦実施補助500万円
項目	吹田市	高槻市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名	ふるさと雇用創出基金事業	高槻市観光協会補助金
補助額()	10,792,315	7,000,000
事業内容	観光協会運営に係る人件費、事業費を含めた委託事業	観光案内事業、観光案内所運営事業等を行っている（社）高槻市観光協会に対し、事業補助等を行う
補助対象	吹田にぎわい観光協会	高槻市観光協会
その他特記事項		
項目	箕面市	摂津市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名	箕面市観光振興補助金	
補助額()	2,001,000	
事業内容	箕面市観光協会の実施する事業に対し、イベント事業に対し、補助を行う	
補助対象	箕面市観光協会	
その他特記事項	市の観光案内所の運営を観光協会に委託している。委託料3,059,000	

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（J - 11）

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市観光協会事業補助金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	一般社団法人 茨木市観光協会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	観光事業を実施する一般社団法人茨木市観光協会とする				
補助事業の内容・目的	茨木市観光協会の行う観光事業の円滑かつ健全な運営を促進し、もって観光がもたらす誘客宣伝効果によって商工業の振興及びまちの活性化を図ることを目的とする。				
補助対象経費	黒井の清水大茶会事業、観光マップ・パンフレット作成事業、観光イベント事業などの経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	平成17年度
	084010	産業環境部	商工労政課		
総合計画 施策体系	章	活力あふれる「生活躍動都市」の実現			
	細節	活力のある産業振興のまちづくり			
	施策	観光の振興			
予算事業名	観光推進事業				
根拠規定等	茨木市観光協会事業補助要綱				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	4,924,000	4,924,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input type="radio"/> 定額 <input checked="" type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		補助対象事業の総事業費から当該収入額の総額を控除した額と当該補助率で計算して得られた額とを比較していずれか低い額			3分の2
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	当該団体は、本市とともに観光施策の推進を図ることを目的とする公益性の高い団体であり、当該団体の実施する各種事業は観光振興に欠かせないものである。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	観光事業については、当該団体しか担い手がいないことから、公平性は高い。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	民間の知恵や技法を活用することにより、市単独では困難な観光PRをはじめ、各種団体との連携や様々な観光施策を柔軟に実施できており、観光の振興に非常に効果が高い。本来なら市が実施すべき観光事業に対し、補助金を交付しているもので、民間活力による柔軟な発想を計画の段階から発揮するには委託事業にはなじまない。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）	
1	補助額の算定基準が明確である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	本来市の業務である観光施策の運営を担っているが、自主財源により自立することが困難であるため、一定の配慮が必要である。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乘せ補助はしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	観光施策の推進を図っているのは、茨木市観光協会のみである。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	観光施策の推進を図っているのは、茨木市観光協会のみである。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	

4 今後の方向性

		見直し内容		
1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input checked="" type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助額(率)	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助対象経費
		<input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input type="checkbox"/> その他	
説 明				
観光振興の分野においては、本来的には市が主体的に取り組むものであるが、より効果的に観光施策を推進するため民間活力を導入した観光協会が設立されており、各種事業の実施にあたり非常に重要な役割を担っていることから補助金は継続するが、より有効性が高い事業への補助となるよう、補助対象経費等の見直しを行う。				
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

--	--

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市観光協会事業補助金				
団体名	一般社団法人 茨木市観光協会				
設立目的	観光に関する事業を行い、地域社会の発展に寄与すること				
活動内容	観光開発のための調査、研究及び実施計画に関すること 観光事業及び事業に携わる人材の指導育成、観光客の誘致及び観光宣伝に関すること				
設立年月	平成 17 年 6 月	会費（年額）	法・団体12000個人 6000フレンド2000 円 / 人・団体		
会員(団体)数	299 人（うち市民 263 人） 団体の集合体の場合 100 団体				
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。				
	市補助金	9,324,000	当該補助事業経費	補助対象経費	24,813,413
	会費収入	3,504,000		(うち管理的経費)	15,977,112
	事業収入	1,157,000		(管理的経費のうち人件費)	12,641,531
	国・府補助金	0		補助対象外経費	51,443
	その他補助金	7,000,000		補助事業経費 計	24,864,856
	その他の収入	3,801,857	当該補助事業*以外の経費	70,000	
	前年度繰越金	574,531			
	収入合計	25,361,388	支出合計	24,934,856	
収入に占める市補助の割合	36.8%	収支（次年度繰越金）	426,532		

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市観光協会事業補助金】

項目	豊中市	池田市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名		池田市観光協会補助金
補助額()		8,400,000
事業内容		池田市観光協会に対し、事業運営補助を行う
補助対象		池田市観光協会
その他特記事項		内社会人落語日本一決定戦実施補助500万円
項目	吹田市	高槻市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名	ふるさと雇用創出基金事業	(社)高槻市観光協会補助金
補助額()	10,792,315	7,000,000
事業内容	観光協会運営に係る人件費、事業費を含めた委託事業	観光案内事業、観光案内所運営事業等を行っている(社)高槻市観光協会に対し、事業補助等を行う
補助対象	吹田市にぎわい観光協会	高槻市観光協会
その他特記事項		
項目	箕面市	摂津市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名	箕面市観光振興補助金	
補助額()	2,001,000	
事業内容	箕面市観光協会の実施する事業に対し、イベント事業に対し、補助を行う	
補助対象	箕面市観光協会	
その他特記事項	市の観光案内所の運営を観光協会に委託している。委託料3,059,000	

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（J - 12）

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市文化振興財団補助金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市文化振興財団	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市文化振興財団補助要綱				
補助事業の 内容・目的	補助金については財団の事業部門（人件費含む）に充てられており、これにより優れた公演や講座を開催することができ、地域文化のより一層の発展に寄与することができる。				
補助対象経費	主催・共催公演の開催、講座・講演会等の実施などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	H8
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	文化の継承と振興			
予算事業名	文化振興事業				
根拠規定等	茨木市文化振興財団補助要綱				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	60,512,000	60,512,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input checked="" type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		実施計画を策定し、事業経費を積み上げ算出している。			100%
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	公益目的事業を行うことを主たる目的としており、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する団体であり、採算性というよりは、安価で質の高い芸術・文化を市民に提供している。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市内全域を対象に同様の活動を行っている団体がいない。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	芸術・文化の振興のための主催、主催及び後援事業、芸術文化振興のための情報の収集及び提供に関する事業等を通して地域の芸術文化の振興を図っている。 平成23年度事業については、主催事業16公演、学習・体験事業4事業・共催事業21事業等を実施

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 実施計画を策定し、事業経費を積み上げ算出している。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 舞台芸術振興の分野は、市では実施せず、すべてを文化振興財団が担っているため。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乘せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 舞台芸術を中心とした芸術・文化の振興を市民に安価で提供できる団体は他にない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 舞台芸術を中心とした芸術・文化の振興を市民に安価で提供できる団体は他にない。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 市の事務の代替的な事業 他にその活動を担う団体が存在しない事業 自主財源により自立することが困難な事業
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外

4 今後の方向性

		見直し内容
<input checked="" type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)		<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
1	説明 文化芸術の創造及び芸術文化活動の育成・支援に関する事業を推進することにより、地域の芸術文化の振興と健全な地域社会の発展に寄与することを目的としている文化振興財団は、舞台芸術を中心とした文化振興の部分をも市民に安価で提供するなど、市が行うべき部分を担っており、同様の団体は他にないことから現行どおり継続する。	
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市文化振興財団補助金			
団体名	茨木市文化振興財団			
設立目的	茨木市の文化活動の振興に資する事業を展開するとともにこれらを通じて文化の交流を図り、もって地域文化のより一層の発展に寄与する			
活動内容	公演事業の実施 講座・講演会等の実施			
設立年月	平成 8 年 4 月	会費（年額）	円 / 人・団体	
会員(団体)数	人（うち市民	人）		
	団体の集合体の場合	団体		
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみの決算状況を記載してください。			
	市補助金	60,512,000	当該補助事業経費	
	会費収入	0		
	事業収入	12,142,795		
	国・府補助金	0		
	その他補助金	0		
			補助対象経費	82,460,264
			(うち管理的経費)	29,731,285
			(管理的経費のうち人件費)	21,444,506
			補助対象外経費	
		補助事業経費 計	82,460,264	
	その他の収入	5,020,675	当該補助事業*以外の経費	0
	前年度繰越金	0		
	収入合計	77,675,470	支出合計	82,460,264
	収入に占める市補助の割合	77.9%	収支（次年度繰越金）	-4,784,794

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市文化振興財団補助金】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名		いけだ市民文化振興財団補助金
補助額()		27,500,000
事業内容		
補助対象		いけだ市民文化振興財団
その他 特記事項	文化振興財団なし アクア文化ホール・ローズ文化ホール・ルシオーレホール・伝統芸能館は市直営	市民文化会館・市立カルチャープラザ・市立ギャラリー（指定管理）
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名		高槻市文化振興事業団補助金
補助額()		21,000,000
事業内容		
補助対象		高槻市文化振興事業団
その他 特記事項	公益財団法人吹田市文化振興事業団 メイシアター（指定管理） 補助金なし	高槻現代劇場（指定管理）
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名	箕面市文化振興事業団補助金	
補助額()	10,841,000	
事業内容		
補助対象	財団法人箕面市文化振興事業団	
その他 特記事項	市立メイプルホール・グリーンホール（指定管理）	財団法人摂津市施設管理公社 文化ホール（指定管理） 補助金なし

1件あたりの補助額（単位：円）

社会教育関係団体補助金一覧表

団 体 名		23年度	補助事業の内容・目的	今後の方向性
(青少年に関する団体)				
1	茨木スカウト連絡会	228,000	日本連盟が定める教育活動の趣旨にそってスカウト活動、地域活動を行い、青少年健全育成や地域貢献につなげる。	廃止(H26) 提案公募型補助金(自由テーマ型)の活用を促す
2	茨木市障害児・者の社会教育をすすめる会	20,000	障害児・者が放課後や休日を地域の中で豊かに過ごすために必要な諸制度の実現をめざし、社会教育の充実につなげる。	廃止(H26) 障害福祉分野の事業補助での活用を促す
(成人教育に関する団体)				
3	茨木市PTA協議会	232,000	市民の1割近くを有する団体であり、会員に対する人権啓発活動やこどもの安全に関する活動、会員間の交流を深める活動が、地域教育の振興に直結する。	廃止(H26) 市として必要な部分については直接執行を検討
4	大阪府高齢者大学同窓会茨木	20,000	会員相互の親睦を図るとともに、研修会等を通じて会員の教養を高め、健康を保持し、地域社会に貢献する。	廃止(H26) 提案公募型補助金(自由テーマ型)の活用を促す
(芸術文化に関する団体)				
5	茨木市合唱連盟	112,000	茨木市内の音楽愛好団体相互の連携をはかり、音楽技術の向上に資するとともに、市民文化の向上を目指す。	廃止(H26) 提案公募型補助金(文化振興事業)を創設
6	茨木美術協会	76,000	茨木市における美術作家の活動を活性化させ、広く市民に鑑賞の場を提供することで、会員の技術の向上を目指すとともに、市民文化の向上に寄与する。	廃止(H26) 提案公募型補助金(文化振興事業)を創設
7	茨木市音楽芸術協会	88,000	茨木市の更なる文化向上に寄与する目的で、市民を対象とした様々なコンサートの企画・運営を行っており、それによって市民がすぐれた音楽に触れる機会が増加し、市民の活力となる。	廃止(H26) 提案公募型補助金(文化振興事業)を創設
8	オワゾリアル会	36,000	会員相互の研修と親睦を図るとともに、年数回、コンサートを開催して音楽に接する機会を市民に提供するなど、地域文化の向上、発展に寄与する。	廃止(H26) 提案公募型補助金(文化振興事業)を創設
9	茨木市吹奏楽団	288,000	週2回の練習、年数回の演奏会等の開催を通じ、青少年の育成並びに茨木市の音楽文化向上に資する。	廃止(H26) 提案公募型補助金(文化振興事業)を創設
10	茨木市少年少女合唱団	304,000	少年少女の合唱技術の向上をはかるとともに、情操豊かな児童生徒の育成をめざし、地域文化の振興に寄与する。	廃止(H26) 提案公募型補助金(文化振興事業)を創設

社会教育関係団体補助金一覧表

11	茨木三曲協会	20,000	ボランティア演奏会、茨木市主催のさくらまつりや茨木市教育月間行事の邦楽名演奏会などに参加し、市民に邦楽に親しむ機会を設け、茨木市の文化発展、充実に寄与する。	廃止(H26) 提案公募型補助金(伝統芸能保存事業)を創設
12	文章教室グループかしの木	36,000	文章を書くことを通じて、会員個々の教養を高め、相互の親睦を図るとともに、集大成として文集を出版することにより社会教育の充実につなげる。	廃止(H26) 提案公募型補助金(自由テーマ型)の活用を促す
(視聴覚教育に関する団体)				
13	茨木手話サークルのぼら	60,000	会員相互の信頼に基づき、手話及び要約筆記技術の向上とともに、ろうあ者との交流・親睦を図り、理解を深め、ろうあ者の生活と権利を守る。	廃止(H26) 障害福祉分野の事業補助での活用を促す
14	グループ藍野	60,000	市立図書館において、視覚障害者の要望に応じて、朗読奉仕を行ない、視覚障害者の朗読活動に寄与することを目的としており、視聴覚教育の充実につなげる。	廃止(H26) 市として必要な部分については直接執行を検討
15	茨木市バラの会	60,000	点字の学習並びに市立図書館の視覚障害者サービスを援助し、広く点訳奉仕活動を行い、視聴覚教育の充実に努める。	廃止(H26) 市として必要な部分については直接執行を検討
(文化財保護に関する団体)				
16	茨木市郷土芸能保存会	52,000	茨木市に伝わる伝統芸能である浄瑠璃音頭を、公民館活動や学校行事、地域の催し物で普及し、文化の保存と発展に寄与する。	廃止(H26) 提案公募型補助金(伝統芸能保存事業)を創設
17	島あしわけ小唄保存会	12,000	茨木市に伝わる伝統芸能であるあしわけ小唄を、公民館活動や地域の催し物で普及し、文化の保存と発展に寄与する。	廃止(H26) 提案公募型補助金(伝統芸能保存事業)を創設
18	茨木市文化財愛護会	76,000	郷土の文化財の調査、研究及び展示会等を開催することにより、文化財の顕彰、啓発をはかり、文化の保存と発展に寄与する。	廃止(H26) 提案公募型補助金(自由テーマ型)の活用を促す
(自然保護に関する団体)				
19	茨木市自然保護研究会	76,000	自然観察会を行い、茨木の自然の観察・調査を実施し、現状を明らかにするとともに、研究内容を環境フェアで発表するなど自然環境が豊かに保全されるよう努力する。	廃止(H26) 提案公募型補助金(自由テーマ型)の活用を促す
20	茨木山草会	36,000	山野草の鑑賞及びその育成保護に努め、茨木周辺の植物生態系を探ることで、自然保護など自然環境についての広い知識を共有することにつなげる。	廃止(H26) 提案公募型補助金(自由テーマ型)の活用を促す
計		1,892,000		

補助金等適正化検証シート（総括 K - 01 ~ K - 20）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金【総括】							
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)							
交付の相手先	社会教育関係団体	平成23年度 交付者(団体)数	20					
交付の相手先の要件	茨木市教育関係団体補助要綱別表に定める社会教育関係団体							
補助事業の 内容・目的	社会教育関係団体に対し、市が補助金を交付することにより当該団体の活動を促進し、社会教育の振興を図ることを目的とする。							
補助対象経費	団体の活動に要する経費のうち交際費、慶弔費、飲食費、親睦会費以外の経費。							
担当部課名	所属コード	226011	部名	生涯学習部	課名	地域教育振興課	補助開始年度	
	章		個性かがやく「文化創造都市」の実現					
総合計画 施策体系	細節		生涯を通じた生きがい活動の推進					
	施策		文化の継承と振興					
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業 吹奏楽団・少年少女合唱団育成活動事業							
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法							
平成23年度 補助実績(円)	総額	1,892,000	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合				
				平均的な額	最も低い額	最も高い額		
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法				補助対象経費に占める 補助金の割合(%)		
		社会教育委員の会議(社会教育関係団体補助金の諮問機関)に諮問し、承認後決定。				-		
財源内訳(%)	市	100%	府	0%	国	0%	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	他団体への支出	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有	有の場合は 交付先	茨木スカウト連絡会、茨木市郷土芸能保存会のみ有				

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市民が中心となり、文化の振興や文化財の継承・普及、成人教育や視聴覚教育に関して市民福祉の向上に資している点、地域活動への貢献等で、社会教育関係団体としての責務を果たしており、公益性は一定高い。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	同様の活動を行っている団体等であっても、補助を受ける機会が確保されておらず、補助金の基準も公平、正確であるとはいえない。類似の団体は増大傾向にあるため、公平性を保つことは難しい。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	芸術文化に関する団体については、市民が音楽、美術等に接する機会を広く提供し、本市文化の振興に資するという点、郷土芸能の継承・普及には団体の存続自体に意義があり、また、文化財の研究・調査、啓発活動についても、市民へ成果が還元されている点において有効性は高い。ただし、団体に対して交付しているものであり、どの事業に反映されているかが明確ではない。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 茨木スカウト連絡会、文章教室グループかしの木、オワゾリール会、茨木市自然保護研究会は1/1/2を超えている。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 直接執行等が適している（視聴覚教育関係）ものについては、すでに直接執行等を行っている。
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 茨木スカウト連絡会、茨木市郷土芸能保存会は再補助を行っている。
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外

4 今後の方向性

		見直し内容
1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
	説明	
<p>他市の状況や公平性の観点から、現行の団体補助としては平成26年度から廃止する。文化振興事業、伝統芸能保存事業については一部、提案公募型補助金（事業補助）を創設する。その他の事業については、市として必要な部分は直接執行を検討するとともに、提案公募型補助金（自由テーマ型）の活用を促す。</p>		
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証シート（K - 01）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木スカウト連絡会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木スカウト連絡会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木スカウト連絡会				
補助事業の 内容・目的	日本連盟が定める教育活動の趣旨にそってスカウト活動、地域活動を行い、青少年健全育成や地域貢献につなげる。				
補助対象経費	市内清掃運動、交通安全大会、赤い羽根共同募金、消防フェスティバルへの参加などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	生涯学習の推進			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	228,000	228,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		228,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。	95%		
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有	有の場合は 交付先	スカウト各団10カ団		

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市内清掃運動、交通安全大会、赤い羽根街頭共同募金、消防フェスティバル等の地域活動に貢献している。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市内各種行事へのボランティア活動において、地域への貢献の効果はあるが、各団へ支出されている補助金額の占める各団費内での割合が少ない点で、団費での自主的運営が可能と考える。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助である。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 <div style="background-color: #cccccc; height: 20px; width: 100%;"></div>
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 <div style="background-color: #cccccc; height: 20px; width: 100%;"></div>
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 連絡会加盟団体10ヶ団へ22,000円ずつ支出している。
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 <div style="background-color: #cccccc; height: 20px; width: 100%;"></div>

4 今後の方向性

	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率)	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input type="checkbox"/> 補助対象経費
1		<input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input type="checkbox"/> その他	
	説 明			
	公平性の観点から、平成26年度より廃止し、提案公募型補助金（自由テーマ型）の活用を促す。			
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木スカウト連絡会）			
団体名	茨木スカウト連絡会			
設立目的	市内のスカウト各団の親睦とスカウト活動の普及に力を尽くすとともに、青少年活動に寄与する。			
活動内容	ボーイスカウト、ガールスカウトともに、それぞれの日本連盟が定める教育活動の実践とその趣旨にそった地域活動への参加協力			
設立年月	昭和 58 年 4 月	会費（年額）	3,000 円 / 人（ 団体 ）	
会員(団体)数	606 人（うち市民	560 人）		
	団体の集合体の場合	10 団体		
決算状況	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。			
(平成23年度)	市補助金	228,000	補助対象経費	239,002
(単位：円)	会費収入	30,000	(うち管理的経費)	5,905
	事業収入	0	(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0	補助対象外経費	0
	その他補助金	0	補助事業経費 計	239,002
	その他の収入	31	当該補助事業*以外の経費	0
	前年度繰越金	36,633		
	収入合計	294,664	支出合計	239,002
	収入に占める市補助の割合	77.4%	収支（次年度繰越金）	55,662

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木スカウト連絡会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名	青少年団体活動事業補助金	
補助額()	387,000	
事業内容	ボーイスカウト活動を通じての青少年健全育成事業 ガールスカウト活動を通じての青少年健全育成事業	
補助対象	・ボーイスカウト ・ガールスカウト	
その他 特記事項	青少年活動団体事業補助金要項に基づく	「行事報償費」として、年3回に分けて、ボーイスカウト5団、ガールスカウト2団に対し、126,000円（1,500円×12か月×7団）を支出
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	「スカウトリーダー委託料」として、吹田市スカウト連絡協議会に対し、120,000円委託	
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名		青少年育成関係補助金
補助額()		各100,000
事業内容		市内のスカウト各団の親睦とスカウト活動の普及に力を尽くすと共に、青少年活動に寄与する。
補助対象		・ボーイスカウト摂津第1団 ・ボーイスカウト摂津第2団 ・ボーイスカウト摂津第3団 ・ガールスカウト大阪府第119団
その他 特記事項	「青少年関係団体育成事業報償金」（研修会の講師謝礼）として、30,000円をスカウトリーダー研修講師に支出	

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 02）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市障害児・者の社会教育をすすめる会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市障害児・者の社会教育をすすめる会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市障害児・者の社会教育をすすめる会				
補助事業の 内容・目的	障害児・者が放課後や休日を地域の中で豊かに過ごすために必要な諸制度の実現をめざし、社会教育の充実につなげる。				
補助対象経費	障害者で長期休業者の活動支援（キャンプ、サマースクール、遠足等）、社会教育に関する学習会の実施などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	生涯学習の推進			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	20,000	20,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		20,000円	社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。		17%
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	当該団体の事業については、広く市民に周知し、会員以外でも参加が可能である点で一定公益性は高い。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	事業実施においては参加費・材料費を徴収し実施されており、補助金額は限られており、事業運営における効果としてはやや低い。 なお、事業の主体は補助の交付先が妥当と考えるので、補助金での執行が適切である。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

		見直し内容
1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
	説 明	
他市の状況（社会教育関係団体としての補助金はない）、公平性の観点から、平成26年度より廃止し、障害福祉分野での事業補助の活用を促す。		
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市障害児・者の社会教育をすすめる会）				
団体名	茨木市障害児・者の社会教育をすすめる会				
設立目的	障害児・者が放課後や休日を地域の中で豊かに過ごすために必要な諸制度の実現をめざす。				
活動内容	土曜教室の開放 長期休業者の活動（キャンプ、サマースクール、遠足等） 社会教育に関する学習会、団体への働きかけ				
設立年月	平成 4 年 6 月	会費（年額）	1,000 円 / 人・団体		
会員(団体)数	12 人（うち市民 12 人）				
	団体の集合体の場合	団体			
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。				
	市補助金	20,000	補助対象経費	120,600	
	会費収入	24,000	当 該 補 助 事 業 経 費	(うち管理的経費)	45,538
	事業収入	76,650		(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金			補助対象外経費	0
	その他補助金			補助事業経費 計	120,600
	その他の収入	2	当該補助事業・以外の経費		
	前年度繰越金	4,151			
	収入合計	124,803	支出合計	120,600	
収入に占める市補助の割合	16.0%	収支（次年度繰越金）	4,203		

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木市障害児・者の社会教育をすすめる会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 03）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市PTA協議会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市PTA協議会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市PTA協議会				
補助事業の 内容・目的	市民の1割近くを有する団体であり、会員に対する人権啓発活動やこどもの安全に関する活動、会員間の交流を深める活動が、地域教育の振興に直結する。				
補助対象経費	総会・役員会・理事会、各種委員会（広報・人権環境・PTA大会実行・情報交換）、IT推進プロジェクト・会員交流プロジェクトの開催などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	生涯学習の推進			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	232,000	232,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		232,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			5%
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	一部、茨木市内の全子どもたちを対象とした事業を展開している点では公益性が高いが、基本的にPTA会員を対象としている。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市内で同種の団体はなく、補助対象は偏っていない。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	単位PTAや他団体との連携に係る事業を実施。例年、茨木市内の全ての子どもたちを対象とした事業の展開や茨木の子どもの安全を守る運動（市内全域）の推進に協力している。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されているが、地域のPTAを統括する団体は他にない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 直接執行を検討する。
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他		
説 明				
現行の団体補助としては平成26年度から廃止する。 市として推進すべき事業については、直接執行を検討する。				
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市PTA協議会）				
団体名	茨木市PTA協議会				
設立目的	単位PTAの連絡を密にし、健全な発展を図るとともに、よりよき教育環境の醸成に努め、教育振興と児童・青少年福祉増進に協力する。				
活動内容	総会・役員会・理事会 各種委員会（広報・人権環境・PTA大会実行・情報交換） IT推進プロジェクト・会員交流プロジェクト				
設立年月	昭和 36 年 4 月	会費（年額）	120(幼)・130(小・中)円/人・団体		
会員(団体)数	27,131 人（うち市民 27,131 人） 団体の集合体の場合 59 団体				
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。				
	市補助金	232,000	補助対象経費	4,964,925	
	会費収入	3,499,270	当該補助事業経費	(うち管理的経費)	1,002,735
	事業収入	0		(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0	補助対象外経費	0	
	その他補助金	50,000	補助事業経費 計	4,964,925	
	その他の収入	83,131	当該補助事業・以外の経費		
	前年度繰越金	1,283,246			
	収入合計	5,147,647	支出合計	4,964,925	
収入に占める市補助の割合	4.5%	収支（次年度繰越金）	182,722		

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木市PTA協議会）】

項目	豊中市	池田市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名	豊中市PTA連合協議会事業費市費補助金	
補助額()	500,000	
事業内容	総会・役員会の実施（定期総会3回、役員会月1回）。豊中市PTA研究大会、母親・広報・地域生活・学級活力の各委員会を組織し、66単位PTAの連絡強調とPTA全体の健全な発展に寄与する。	
補助対象	豊中市PTA連合協議会	池田市立学校園PTA協議会
その他特記事項		補助金ではないが、PTA活動推進費がある。園児・児童・生徒の健全育成と教育環境の浄化を目指し、PTA会員相互の研究活動や交流・地域活動等を目的とした単位PTA活動の活性化への支援に努める。・スポーツ交流会謝礼金、・中学校別研修会講師謝金、池田教育フォーラム講師謝金、会議室使用補助6,000円（上記金額に含む）
項目	吹田市	高槻市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他特記事項		補助金はないが、事業に対して市との共催の形で、予算を計上 ・報償費183,000、消耗品費107,000、印刷製本費125,000・会場借り上げ費192,000、器具費61,000、舞台管理委託38,850 この他に事務局の場所を提供
項目	箕面市	摂津市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名		青少年育成関係補助金
補助額()		80,000
事業内容		単位PTAの連絡を密にし、健全な発展を図るとともに、より良教育環境の醸成に努め、教育振興と児童・青少年福祉増進に協力する。 ・摂津市PTA大会 ・PTA親善スポーツ大会 ・子育て学習講演会 等
補助対象		摂津市PTA協議会
その他特記事項	地推会という再任用職員の団体が事務局を担っている。	

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 04）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（大阪府高齢者大学同窓会茨木）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	大阪府高齢者大学同窓会茨木	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	大阪府高齢者大学同窓会茨木				
補助事業の 内容・目的	会員相互の親睦を図るとともに、研修会等を通じて会員の教養を高め、健康を保持し、地域社会に貢献する。				
補助対象経費	団体の広報活動、地域班活動等に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	生涯学習の推進			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	20,000	20,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		20,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	会員相互の親睦を目的とした活動もあるが、NPO法人大阪府高齢者大学校（大阪府老人大学・大阪府高齢者大学アクティブシニア講座）の修了生が広く参加できるものであり、HPの作成等により広く市民に周知している点、また会員による地域のボランティア活動を行っている点において、一定公益性はある。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	事業実施においては会費による運営が可能と考えられ、20,000円については額も限られており事業運営における効果としては低いと考える。 なお、事業主体は補助の交付先が妥当であり、補助金での執行が適切である。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

		見直し内容
1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
	説明 他市の状況（社会教育関係団体としての補助金はない）、公平性の観点から、平成26年度より廃止し、提案公募型補助金（自由テーマ型）の活用を促す。	
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（大阪府高齢者大学同窓会茨木）		
団体名	大阪府高齢者大学同窓会茨木		
設立目的	会員相互の親睦を図るとともに、研修会等を通じて会員の教養を高め、健康を保持し、地域社会に貢献する。		
活動内容	研修会、親睦会及びクラブ活動の実施。地域におけるボランティア活動の実施。 その他、必要と認められた活動等の実施。		
設立年月	昭和 58 年 4 月	会費（年額）	1,500 円 / (人)・団体
会員(団体)数	511 人（うち市民 468 人）		
	団体の集合体の場合	団体	
決算状況	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。		
(平成23年度)	市補助金	20,000	補助対象経費
(単位：円)	会費収入	768,000	(うち管理的経費)
	事業収入		(管理的経費のうち人件費)
	国・府補助金		補助対象外経費
	その他補助金	30,660	補助事業経費 計
	その他の収入	147,190	当該補助事業*以外の経費
	前年度繰越金	294,972	
	収入合計	1,260,822	支出合計
	収入に占める市補助の割合	1.6%	収支（次年度繰越金）
			188,765

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（大阪府高齢者大学同窓会茨木）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体有・補助金なし	団体有・補助金なし
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体有・補助金なし	団体有・補助金なし
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体有・補助金なし	団体有・補助金なし

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 05）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市合唱連盟）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市合唱連盟	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市合唱連盟				
補助事業の 内容・目的	茨木市内の音楽愛好団体相互の連携をはかり、音楽技術の向上に資するとともに、市民文化の向上を目指す。				
補助対象経費	市と市民音楽会を共催、合唱講座の実施などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	文化の継承と振興			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	112,000	112,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		112,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			32%
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	茨木市内の音楽愛好団体相互の連携をはかり、音楽技術の向上に資するとともに、市民文化の向上を目指すという点で公益性は高い。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	音楽技術の向上に資するとともに、茨木市内の音楽愛好団体相互の連携をはかり、市民が音楽に接する機会を提供する点から有効である。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において、交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率)	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input type="checkbox"/> 補助対象経費
1		<input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input type="checkbox"/> その他	
	説明			
	他市の状況、公平性の観点から現行の団体補助については平成26年度から廃止する。 文化振興事業については一部、提案公募型補助金(事業補助)を創設する。			
2	次回の見直し年度	平成27年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市合唱連盟）			
団体名	茨木市合唱連盟			
設立目的	市内の音楽愛好団体相互の連絡・連携・親睦をはかり、技術の向上の資するとともに、市民の音楽文化の向上をはかる。			
活動内容	合唱団相互の親睦、連絡、連携を図る。 音楽会、講習会、研修会の開催。 その他、この会の目的達成に必要な事業。			
設立年月	昭和 50 年 12 月	会費（年額）	5,000 円 / 人（ <u>団体</u> ）	
会員(団体)数	870 人（うち市民 700 人）			
	団体の集合体の場合	39 団体		
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。			
	市補助金	112,000	当該補助事業経費	
	会費収入	277,800		
	事業収入	200,000		
	国・府補助金	0		
	その他補助金	0		
			補助対象経費	351,624
			（うち管理的経費）	20,374
			（管理的経費のうち人件費）	0
		補助対象外経費	42,100	
		補助事業経費 計	393,724	
	その他の収入	3,466	当該補助事業*以外の経費	200,000
	前年度繰越金	108,029		
	収入合計	701,295	支出合計	593,724
	収入に占める市補助の割合	16.0%	収支（次年度繰越金）	107,571

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木市合唱連盟）】

項目	豊中市	池田市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他特記事項	文化芸術連盟（13団体に合唱も加盟） 補助金なし	池田市音楽連盟（33団体加盟）、社会教育団体活動促進事業行事報償金として270,000円。 33団体加盟。 メイプルリーフコンサート（6～7団体出演）、春のコンサート（全団体出演）を開催。
項目	吹田市	高槻市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他特記事項		文化団体協議会の1団体としてあり。（高槻市合唱連盟） 補助金なし
項目	箕面市	摂津市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名	箕面市社会教育事業補助金	文化・芸術活動補助金
補助額()	120,000円	100,000円
事業内容	箕面市民合唱団・豊能混声コーベルコールジョイントコンサートで日ごろの練習の成果を発表して、市民に鑑賞してもらう。	音楽関係団体や個人の相互の緊密な連絡協調を図り、摂津市の音楽文化を向上させることを目的とする。 ・各種コンサートの開催（サマーコンサート、たそがれコンサート）・フレッシュコンサート・生涯学習フェスティバル・市役所ロビーコンサート・摂津音楽祭 等
補助対象	箕面市民合唱団	摂津市音楽連盟
その他特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 06）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木美術協会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木美術協会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木美術協会				
補助事業の 内容・目的	茨木市における美術作家の活動を活性化させ、広く市民に鑑賞の場を提供することで、会員の技術の向上を目指すとともに、市民文化の向上に寄与する。				
補助対象経費	市の主催事業である「美術展」「写真展」への協力・参加、各種展覧会の開催、広報誌の発行などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	文化の継承と振興			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	76,000	76,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		76,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市民に美術の鑑賞機会を提供し、茨木の美術作家の活動を促進するという点で、公益性は高い。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	会員は、市の継続的事业である美術展・写真展に実行委員として参画し、専門的な見地から審査や展示をはじめとした事業の運営に助言を行っている。 また、美術展・写真展の美術協会賞および美術協会奨励賞を提供しており、市の文化振興への貢献が認められる。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外

4 今後の方向性

		見直し内容
<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)		<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
1	説明 他市の状況（社会教育関係団体としての補助金はない）、公平性の観点から、団体補助としては平成26年度から廃止する。 文化振興事業については一部、提案公募型補助金（事業補助）を創設する。	
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木美術協会）				
団体名	茨木美術協会				
設立目的	美術作家の創作活動を主旨とし、会員相互の技術研究ならびに親睦をはかり、茨木市の文化向上発展に寄与する。				
活動内容	市が主催する事業への協力（美術展等の実行委員会への参加） 展覧会・研究会の開催 会報の発行				
設立年月	昭和 24 年 11 月	会費（年額）	5,000 円/人・団体		
会員(団体)数	230 人（うち市民 127 人）				
	団体の集合体の場合	団体			
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。				
	市補助金	76,000	当該補助事業経費	補助対象経費	942,531
	会費収入	970,000		(うち管理的経費)	213,560
	事業収入	0		(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0		補助対象外経費	164,533
	その他補助金	0		補助事業経費 計	1,107,064
	その他の収入	56,122	当該補助事業*以外の経費		
	前年度繰越金	11,613			
	収入合計	1,113,735	支出合計	1,107,064	
	収入に占める市補助の割合	6.8%	収支（次年度繰越金）	6,671	

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木美術協会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	美術展を美術協会へ、平成23年度までは委託。 平成24年度からは実行委員会（共催）で、負担金 （351万7千円）	美術協会へは補助金・委託等はなし。 美術展は文化振興財団へ委託（平成24年度）。
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	美術展覧会を委託。 （平成24年度 264万9千円）	美術家協会へ審査委託 ・美術展（24万5千円：22・23年度） ・文化祭の子ども絵画コンクール （積算05,000×4人）
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	市民展は財団法人文化振興事業団へ業務委託。美術 協会へは、市としては補助金、委託等なし。	美術展を、美術協会へ委託（24年度 101万円）

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 07）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市音楽芸術協会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市音楽芸術協会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市音楽芸術協会				
補助事業の内容・目的	茨木市の更なる文化向上に寄与する目的で、市民を対象とした様々なコンサートの企画・運営を行っており、それによって市民がすぐれた音楽に触れる機会が増加し、市民の活力となる。				
補助対象経費	市と共催で新人演奏会を開催するほか、あっちこっちコンサートの企画・運営などの事業経費や、運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	文化の継承と振興			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	88,000	88,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		88,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			12%
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	茨木市の更なる文化向上に寄与する目的で、市民を対象とした様々なコンサートの企画・運営を行っている。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市民を対象としたコンサートの開催によって市民がすぐれた音楽に触れる機会が増加し、市民の活力となっている。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率)	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input type="checkbox"/> 補助対象経費
1		<input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input type="checkbox"/> その他	
	説 明			
	他市の状況、公平性の観点から現行の団体補助としては平成26年度から廃止する。 文化振興事業については一部、提案公募型補助金(事業補助)を創設する。			
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市音楽芸術協会）
--------	------------------------

団体名	茨木市音楽芸術協会			
設立目的	本市に在住または在職する、音楽関係専門家による相互協力により、地域文化の創造、発展、向上に寄与するとともに、会員がこの地域でより十全な音楽活動ができるよう環境整備を希求する他、会員の音楽活動を奨励し支援する。			
活動内容	市民が楽しめる舞台芸術を企画制作して提供 特色と独自性のある音楽作品の創造 新進音楽家の紹介と前途活動の支援と奨励 地域の伝統芸能の調査、発掘、保存、活用、紹介などの活動を支援			
設立年月	平成 9 年 4 月	会費（年額）	(正会員) 3,000 円 / 人・団体 (準会員) 2,000	
会員(団体)数	191 人（うち市民 162 人） 団体の集合体の場合	団体		
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。			
	市補助金	88,000	補助対象経費	728,449
	会費収入	641,000	(うち管理的経費)	320,935
	事業収入	0	(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0	補助対象外経費	39,912
	その他補助金	0	補助事業経費 計	768,361
	その他の収入	69,455	当該補助事業*以外の経費	
	前年度繰越金	84,752		
	収入合計	883,207	支出合計	768,361
	収入に占める市補助の割合	10.0%	収支（次年度繰越金）	114,846

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木市音楽芸術協会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体なし	音楽連盟へ「社会教育関係団体活動促進事業 行事報償金」として、270,000円。市内の音楽グループの活動を充実させるとともに、よりよい音楽づくりの実践と普及に励む音楽グループの発表の場とし、音楽会を開催することにより、市内の音楽文化を育む。33団体加盟。・メイプルリーフコンサート（6～7団体出演）、春のコンサート（全団体出演）を開催。
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体なし	団体あり（コンサート協会、高槻音楽者協会） 補助金なし
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	● 有 ○ 無
補助金名		文化・芸術活動補助金
補助額()		100,000円
事業内容		音楽関係団体や個人の相互の緊密な連絡協調を図り、摂津市の音楽文化を向上させることを目的とする。・各種コンサートの開催（サマーコンサート、たそがれコンサート）・フレッシュコンサート・生涯学習フェスティバル・市役所ロビーコンサート・摂津音楽祭等
補助対象		摂津市音楽連盟
その他 特記事項	箕面市音楽協会（補助金はなし）	

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 08）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（オワゾリアル会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	オワゾリアル会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	オワゾリアル会				
補助事業の 内容・目的	会員相互の研修と親睦を図るとともに、年数回、コンサートを開催して音楽に接する機会を市民に提供するなど、地域文化の向上、発展に寄与する。				
補助対象経費	コンサートや研修会の実施、会報の発行などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	文化の継承と振興			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	36,000	36,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		36,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	会員相互の研修と親睦を図るとともに、年数回のコンサートの開催し、音楽に接する機会を市民に提供しているという点で一定公益性がある。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市民が音楽に接する機会を提供する点から有効である。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助である。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外

4 今後の方向性

		見直し内容
1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
	説 明	
他市の状況（社会教育関係団体としての補助金はない）、公平性の観点から現行の団体補助としては平成26年度から廃止する。 文化振興事業については一部、提案公募型補助金（事業補助）を創設する。		
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（オワゾリール会）
--------	----------------------

団体名	オワゾリール会		
設立目的	会員相互の研修と親睦をはかり、音楽を通じて地域における文化の向上、発展に寄与する。		
活動内容	オワゾリール会コンサート 年に数回のホームコンサート 研修会、研究会、親睦会 会報の発行		
設立年月	昭和 56 年 2 月	会費（年額）	3,000 円/人・団体
会員(団体)数	36 人（うち市民 18 人）		
	団体の集合体の場合	団体	
決算状況	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。		
(平成23年度)	市補助金	36,000	補助対象経費
(単位：円)	会費収入	27,047	(うち管理的経費)
	事業収入	0	(管理的経費のうち人件費)
	国・府補助金	0	補助対象外経費
	その他補助金	0	補助事業経費 計
	その他の収入	0	当該補助事業*以外の経費
	前年度繰越金	0	
	収入合計	63,047	支出合計
	収入に占める市補助の割合	57.1%	収支（次年度繰越金）
			-2,153

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（オワゾルール会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 09）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市吹奏楽団）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市吹奏楽団	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市吹奏楽団				
補助事業の 内容・目的	週2回の練習、年数回の演奏会等の開催を通じ、青少年の育成並びに茨木市の音楽文化向上に資する。				
補助対象経費	定期練習、市内中学校での音楽指導、定期演奏会の開催および老人福祉施設での公演などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	文化の継承と振興			
予算事業名	吹奏楽団・少年少女合唱団育成活動事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	288,000	288,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		228,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			11%
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市民が音楽に接する機会を広く提供するという点で、公益性が高い。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	吹奏楽コンクール大阪府大会の開催代表として出場するなど、日々の練習により成果を上げており、又市民が音楽に接する機会を広く提供する点から有効である。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率)	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input type="checkbox"/> 補助対象経費
		<input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input type="checkbox"/> その他	
1	説明 他市の状況、公平性の観点から、現行の団体補助としては平成26年度から廃止する。文化振興事業については一部、提案公募型補助金(事業補助)を創設する。			
2	次回の見直し年度	平成27年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市吹奏楽団）
--------	----------------------

団体名	茨木市吹奏楽団		
設立目的	市民文化団体として、練習や演奏会等の活動を通じ、社会教育ならびに茨木市を中心としたこの地方の音楽文化向上の一助を目的とする。		
活動内容	定期練習（毎週水・土曜日午後） 市内中学校にて音楽指導 定期演奏会、ふれあいコンサート、敬愛コンサートを開催		
設立年月	昭和 39 年 4 月	会費（年額）	（社会人）24,000 （大学生）12,000 （高校生）6,000 円/（人）・団体
会員(団体)数	83 人（うち市民 52 人）		
	団体の集合体の場合	団体	
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。		
	市補助金	288,000	補助対象経費
	会費収入	2,265,500	(うち管理的経費)
	事業収入	1,020,000	(管理的経費のうち人件費)
	国・府補助金	0	補助対象外経費
	その他補助金	0	補助事業経費 計
	その他の収入	51	当該補助事業*以外の経費
	前年度繰越金	77,662	
	収入合計	3,651,213	支出合計
	収入に占める市補助の割合	7.9%	収支（次年度繰越金）
			646

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木市吹奏楽団）】

項目	豊中市	池田市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他特記事項	豊中市吹奏楽連盟補助金・委託等なし。	池田市吹奏楽団へ「社会教育関係団体活動促進事業行事報償金」としてあり。 ・960,000円（指導者謝金等） ・520,000円（演奏会会場使用料他）
項目	吹田市	高槻市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他特記事項	吹田市音楽連盟の加盟団体としてあり。吹奏楽団への補助金・委託等なし。	市の所管団体としてはなし。
項目	箕面市	摂津市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他特記事項	箕面市青少年吹奏楽団 会場使用料（427万4千） 楽器修繕料（5万） 調整料（15万） 育成事業委託料（182万4千） （計629万8千円）	音楽連盟の加盟団体で団体はあり。補助金*委託等なし。

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 10）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市少年少女合唱団）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市少年少女合唱団	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市少年少女合唱団				
補助事業の 内容・目的	少年少女の合唱技術の向上をはかるとともに、情操豊かな児童生徒の育成をめざし、地域文化の振興に寄与する。				
補助対象経費	市民音楽会への参加、演奏会の開催および老人福祉施設での公演などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	文化の継承と振興			
予算事業名	吹奏楽団・少年少女合唱育成活動事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	304,000	304,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		304,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市民が音楽文化に接する機会を広く提供するという点で、公益性が高い。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市民が音楽文化に接する機会を広く提供し、青少年の健全育成に資している点から有効である。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

		見直し内容
<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)		<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
1	説明 他市の状況、公平性の観点から、現行の団体補助としては平成26年度から廃止する。文化振興事業については一部、提案公募型補助金(事業補助)を創設する。	
2	次回の見直し年度	平成27年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市少年少女合唱団）
--------	-------------------------

団体名	茨木市少年少女合唱団			
設立目的	少年少女合唱音楽の向上と、情操豊かな児童生徒の育成を目指すと共に、地域文化の振興に寄与する。			
活動内容	定期合唱練習（毎週土曜日午後） 夏期集中練習、光華苑訪問演奏等を実施 市民音楽会等に出演し、定期演奏会を開催			
設立年月	昭和 51 年 4 月	会費（年額）	24,000 円/人・団体	
会員(団体)数	69 人（うち市民 69 人）			
	団体の集合体の場合	団体		
決算状況	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。			
(平成23年度)	市補助金	304,000	補助対象経費	1,915,765
(単位：円)	会費収入	1,617,500	(うち管理的経費)	1,387,051
	事業収入	0	(管理的経費のうち人件費)	580,000
	国・府補助金	0	補助対象外経費	13,253
	その他補助金	0	補助事業経費 計	1,929,018
	その他の収入	148	当該補助事業*以外の経費	
	前年度繰越金	81,557		
	収入合計	2,003,205	支出合計	1,929,018
	収入に占める市補助の割合	15.2%	収支（次年度繰越金）	74,187

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木市少年少女合唱団）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	市としては把握なし	少年少女合奏団はあったが、平成24年度から会員減少により活動休止。
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体なし	少年少女合唱団 事業委託（124万4千円：会場使用料（月4回×12月、公演事業費等 22・23年度）
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	箕面市少年少女合唱団 補助金なし	音楽連盟の加盟団体としては合唱協会はあり（少年少女は把握なし）

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 11）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木三曲協会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木三曲協会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木三曲協会				
補助事業の 内容・目的	ボランティア演奏会、茨木市主催のさくらまつりや茨木市教育月間行事の邦楽名演会などに参加し、市民に邦楽に親しむ機会を設け、茨木市の文化発展、充実に寄与する。				
補助対象経費	邦楽演奏会、邦楽名演会、ボランティア演奏会の開催、さくら祭りへの参加などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	文化の継承と振興			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	20,000	20,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		20,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	定期演奏会の他、ボランティア演奏会、茨木市主催行事（邦楽名演会・金婚式）などに参加し市民に邦楽に親しむ機会を設けている。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	補助額は少額であるが、定期演奏会の他、ボランティア演奏会、茨木市主催行事（邦楽名演会・金婚式）などに参加し市民に邦楽に親しむ機会を設けている。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外

4 今後の方向性

		見直し内容
1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
	説明	
他市の状況（社会教育関係団体としての補助金はない）、公平性の観点から現行の団体補助としては平成26年度から廃止する。 伝統芸能保存事業については一部、提案公募型補助金（事業補助）を創設する。		
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木三曲協会）			
団体名	茨木三曲協会			
設立目的	箏、三弦、尺八の三曲の研鑽を通して、会員相互の親睦を深め、情操を養うとともに、生活の充実をはかり、併せて茨木市の文化発展に寄与する。			
活動内容	年1回定期演奏会の開催 研修会を実施 茨木市主催の行事（さくら祭り、教育月間行事）に協力 出張演奏（学校、老人会等）を実施			
設立年月	昭和 45 年 4 月	会費（年額）	3,000 円 / 人・団体	
会員(団体)数	30 人（うち市民 24 人）			
	団体の集合体の場合	団体		
決算状況	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみの決算状況を記載してください。			
(平成23年度)	市補助金	20,000	補助対象経費	126,880
(単位：円)	会費収入	134,000	(うち管理的経費)	79,795
	事業収入	135,390	(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0	補助対象外経費	115,120
	その他補助金	0	補助事業経費 計	242,000
	その他の収入	6,753	当該補助事業*以外の経費	135,390
	前年度繰越金	105,581		
	収入合計	401,724	支出合計	377,390
	収入に占める市補助の割合	5.0%	収支（次年度繰越金）	24,334

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木三曲協会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	文化芸術連盟（13団体に三曲も加盟） 補助金なし	・三曲協会へ社会教育団体活動促進事業行事報償金として250,000円。 ・12社中による合同演奏会の開催
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	文化団体協議会の1団体としてあり（吹田三曲協会）。市民文化祭を同協会へ委託している。	文化団体協議会の1団体としてあり（高槻市邦楽協会）。 補助金なし
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体あり（箕面市三曲協会） 補助金なし	

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 12）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（文章教室グループかしの木）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	文章教室グループかしの木	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	文章教室グループかしの木				
補助事業の 内容・目的	文章を書くことを通じて、会員個々の教養を高め、相互の親睦を図るとともに、集大成として文集を出版することにより社会教育の充実につなげる。				
補助対象経費	文章に関する講義の実施、文集発行などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	文化の継承と振興			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	36,000	36,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		36,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	文章教室で学んだ成果としての文集「かしの木」は図書館等に配布されているが、会員相互の親睦を図り教養を高めることを主目的とする当該団体の活動は、公益性としてはやや低い。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	事業主体は補助の交付先が妥当であるが、文集の発行を通して市民にどれだけの波及効果があるかは把握が難しい。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助である。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外

4 今後の方向性

1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他		
説 明				
他市の状況（社会教育関係団体としての補助金はない）、公平性の観点から、平成26年度より廃止し、提案公募型補助金（自由テーマ型）の活用を促す。				
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（文章教室グループかしの木）			
団体名	文章教室グループかしの木			
設立目的	文章を書くことを通して、会員相互の親睦を図り、教養を高め、生活を明るくする。			
活動内容	月1回学習会を開き、自分の作品を発表して批評しあう。それをまとめ本として出版する。			
設立年月	昭和 57 年 4 月	会費（年額）	18,000 円 / (人)・団体	
会員(団体)数	10 人（うち市民 7 人）			
	団体の集合体の場合	団体		
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。			
	市補助金	36,000	当該補助事業経費	
	会費収入	173,500		
	事業収入	0		
	国・府補助金	0		
	その他補助金	0		
			補助対象経費	40,450
			（うち管理的経費）	0
			（管理的経費のうち人件費）	0
			補助対象外経費	0
		補助事業経費 計	40,450	
	その他の収入	11,073	当該補助事業*以外の経費	
	前年度繰越金	15,147		
	収入合計	235,720	支出合計	40,450
	収入に占める市補助の割合	15.3%	収支（次年度繰越金）	195,270

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（文章教室グループかしの木）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 13）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木手話サークルのばら）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木手話サークルのばら	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木手話サークルのばら				
補助事業の 内容・目的	会員相互の信頼に基づき、手話及び要約筆記技術の向上とともに、ろうあ者との交流・親睦を図り、理解を深め、ろうあ者の生活と権利を守る。				
補助対象経費	手話技術・ろうあ問題・要約筆記の学習、茨木市主催の手話講習会への講師派遣などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	生涯学習の推進			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	60,000	60,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		60,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	手話及び要約筆記の技術向上につとめ、ろうあ者との交流事業（大阪ろうあ者スポーツ大会等）に技術を活かしており、市民福祉の向上につながっている。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	会費を徴収しており、自主活動については自立的に運営できると考える。また、市として当該団体へ事業を依頼する等の場合は、委託や直接執行等が適切である。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 委託や直接執行等が望ましい。
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

		見直し内容
<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)		<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
1	説明 公平性、有効性の観点から、平成26年度より廃止し、障害福祉分野での事業補助の活用を促す。	
2	次回の見直し年度	平成27年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

--

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木手話サークルのばら）				
団体名	茨木手話サークルのばら				
設立目的	会員相互の信頼に基づき、手話及び要約筆記技術の向上とともに、ろうあ者との交流・親睦を図り、理解を深め、ろうあ者の生活と権利を守る。				
活動内容	毎週の定例会、手話技術・ろうあ問題・要約筆記の学習。 ろうあ者と交流。聴言部主催の行事に参加協力。 茨木市主催の手話講習会での講師を担当。				
設立年月	昭和 52 年 3 月	会費（年額）	2,400 円/人・団体		
会員(団体)数	116 人（うち市民 団体の集合体の場合	116 人） 団体			
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。				
	市補助金	60,000	補助対象経費	379,265	
	会費収入	271,400	当該補助事業経費	(うち管理的経費)	83,565
	事業収入			(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金		補助対象外経費	12,000	
	その他補助金		補助事業経費 計	391,265	
	その他の収入	60,002	当該補助事業*以外の経費		
	前年度繰越金	28,089			
	収入合計	419,491	支出合計	391,265	
収入に占める市補助の割合	14.3%	収支（次年度繰越金）	28,226		

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木手話サークルのばら）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	市から、社会福祉協議会からも補助なし。 ボランティアセンター登録団体として、手話サークルあり	市からも社会福祉協議会からも補助なし。 ボランティアセンター登録団体として、手話サークルあり
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	市から補助あり（151,200円） 社会教育関係団体としては補助金なし	市からは補助なし ボランティア市民活動センター登録団体の手話サークルに社会福祉協議会から活動助成金として50,000円
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	市からも、社会福祉協議会からも補助なし。 ボランティアセンター登録団体としては、手話サークルあり。	社会福祉協議会のボランティア連絡協議会経由で、団体活動助成金として、約50,000万円(年度によって、連絡協議会・社協で按分が違ってくるので概算)。 連絡協議会に入っている団体に対して助成している。手話サークル2つは入っている。

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 14）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（グループ藍野）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	グループ藍野	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	グループ藍野				
補助事業の 内容・目的	市立図書館において、視覚障害者の要望に応じて、朗読奉仕を行ない、視覚障害者の朗読活動に寄与することを目的としており、視聴覚教育の充実につなげる。				
補助対象経費	対面朗読の実施、録音図書制作、デジタイズ図書作成などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	生涯学習の推進			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	60,000	60,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		60,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	図書館において、視覚障害者の要望にこたえて朗読奉仕をすることにより、視覚障害者の朗読活動に寄与している。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	音訳技術の向上のための研修等自主活動に補助金を活用することで、奉仕活動に活かされ、一定効果は認められるが、市として行うべき事業に関しては報償費としてすでに直接執行しているため、直接執行等が望ましい。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 すでに市として行うべき事業に関しては報償費として直接執行しているため、直接執行等が望ましい。
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

		見直し内容
<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)		<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
1	説明 公平性、有効性の観点から、現行の団体補助としては平成26年度から廃止し、市として必要な部分については直接執行を検討する。	
2	次回の見直し年度	平成27年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（グループ藍野）
--------	---------------------

団体名	グループ藍野			
設立目的	市立図書館活動の一環として、視覚障害者の要望に応じて、朗読奉仕をする。			
活動内容	対面朗読、録音図書制作、デージー図書作成 館内作業（各種録音図書の消磁、ダビング、発送その他）			
設立年月	昭和 50 年 4 月	会費（年額）	1,200 円 / (人)・団体	
会員(団体)数	25 人（うち市民 25 人）			
	団体の集合体の場合	団体		
決算状況	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。			
(平成23年度)	市補助金	60,000	補助対象経費	645,965
(単位：円)	会費収入	30,000	(うち管理的経費)	20,965
	事業収入	625,000	(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金		補助対象外経費	35,812
	その他補助金		補助事業経費 計	681,777
	その他の収入	23,359	当該補助事業*以外の経費	
	前年度繰越金	16,062		
	収入合計	754,421	支出合計	681,777
	収入に占める市補助の割合	8.0%	収支（次年度繰越金）	72,644

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（グループ藍野）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体あり 声の図書、声の広報に謝礼あり	
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体あり 報償金あり	団体あり 補助金なし
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	ささゆり声の会（音訳・対面朗読） 市の予算から音訳*テープおこしへの謝礼あり （箕面市立中央図書館）	音訳グループSEI カセット等物品は図書館で購入 （摂津市市民図書館）

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 15）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市バラの会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市バラの会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市バラの会				
補助事業の 内容・目的	点字の学習並びに市立図書館の視覚障害者サービスを援助し、広く点訳奉仕活動を行い、視聴覚教育の充実に努める。				
補助対象経費	日本ライトハウス盲人情報文化センター（大阪市内）作業奉仕、市内小学校での点訳説明の実施などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	生涯学習の推進			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	60,000	60,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		60,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			44%
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	点字の学習や図書館の視覚障害者サービスを援助し、広く点訳奉仕活動を行っている。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	点訳奉仕活動に有効に活用されているが、市として行うべき事業に関しては謝礼としてすでに直接執行しているため、直接執行等が望ましい。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 市として行うべき事業に関しては報償費としてすでに直接執行しているため、直接執行等が望ましい。
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率)	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input type="checkbox"/> 補助対象経費
1		<input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input type="checkbox"/> その他	
	説明			
	公平性、有効性の観点から、平成26年度から廃止し、市として必要な部分については直接執行を検討する。			
2	次回の見直し年度	平成27年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市バラの会）			
団体名	社会教育関係団体補助金（茨木市バラの会）			
設立目的	点字の学習や図書館の視覚障害者サービスを援助し、広く点訳奉仕活動をする。			
活動内容	日本ライトハウス盲人情報文化センター（大阪市内）作業奉仕他 茨木市内小学校での点訳作業で説明等			
設立年月	昭和 53 年 2 月	会費（年額）	2,400 円/人・団体	
会員(団体)数	33 人（うち市民 31 人）			
	団体の集合体の場合	団体		
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。			
	市補助金	60,000	当該補助事業経費	
	会費収入	79,200		
	事業収入	360,000		
	国・府補助金			
	その他補助金			
	その他の収入	26,157	当該補助事業*以外の経費	360,000
	前年度繰越金	39,914		
	収入合計	565,271	支出合計	546,311
収入に占める市補助の割合	10.6%	収支（次年度繰越金）	18,960	

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木市バラの会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体あり 補助金なし、謝礼等あり	団体あり（ボランティアセンター登録団体）。 補助金なし。
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体あり 報奨金あり	ボランティアセンター登録団体として点訳サークルあり。社会福祉協議会から活動助成として50,000円。
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 16）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市郷土芸能保存会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市郷土芸能保存会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市郷土芸能保存会				
補助事業の 内容・目的	茨木市に伝わる伝統芸能である浄瑠璃音頭を、公民館活動や学校行事、地域の催し物で普及し、文化の保存と発展に寄与する。				
補助対象経費	地域の要望による踊りの指導や支援活動、音頭の新人養成などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	文化の継承と振興			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	52,000	52,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		52,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有	有の場合は 交付先	茨木市郷土芸能保存会女性会		

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	当該団体は、浄瑠璃音頭の継承・普及を目的としており、文化の継承と振興に益している。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	継承・普及には、団体の維持が必要である。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 茨木市郷土芸能保存会女性会に再補助している。
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外

4 今後の方向性

		見直し内容
<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)		<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
1	説明 他市の状況（社会教育関係団体としての補助金はない）、公平性の観点から、現行の団体補助としては平成26年度から廃止する。 伝統芸能保存事業については一部、提案公募型補助金（事業補助）を創設する。	
2	次回の見直し年度	平成27年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市郷土芸能保存会）
--------	-------------------------

団体名	茨木市郷土芸能保存会			
設立目的	郷土芸能（浄瑠璃音頭）を学習し、後継者の育成を図り、郷土芸能の保存と発展に寄与する。			
活動内容	地域の要望で踊りの指導や支援活動 地区体育祭や小学校の運動会に参加 音頭の新人養成 各地区の盆踊りに参加 敬老会に参加 音頭の研究			
設立年月	昭和 45 年 4 月	会費（年額）	1,000 円/人・団体	
会員(団体)数	50 人（うち市民 50 人）			
	団体の集合体の場合	団体		
決算状況	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。			
(平成23年度)	市補助金	52,000	補助対象経費	106,342
(単位：円)	会費収入	50,000	(うち管理的経費)	91,342
	事業収入	0	(管理的経費のうち人件費)	10,000
	国・府補助金	0	補助対象外経費	0
	その他補助金	0	補助事業経費 計	106,342
	その他の収入	6	当該補助事業・以外の経費	0
	前年度繰越金	20,155		
	収入合計	122,161	支出合計	106,342
	収入に占める市補助の割合	42.6%	収支（次年度繰越金）	15,819

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木市郷土芸能保存会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体あり（郷土民謡連絡会） 補助金なし	
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体あり（吹田郷土史研究会） 文化団体に登録。文化団体は年2回の市民文化祭において市から事業委託を受ける。	団体あり（高槻市郷土民謡連絡会） 補助金なし。
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 17）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（島あしわけ小唄保存会）							
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)							
交付の相手先	島あしわけ小唄保存会	平成23年度 交付者(団体)数	1					
交付の相手先の要件	島あしわけ小唄保存会							
補助事業の内容・目的	茨木市に伝わる伝統芸能であるあしわけ小唄を、公民館活動や地域の催し物で普及し、文化の保存と発展に寄与する。							
補助対象経費	地区敬老会、老人会への出演、その他運営に係る経費。							
担当部課名	所属コード	226011	部名	生涯学習部	課名	地域教育振興課	補助開始年度	-
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現						
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進						
	施策	文化の継承と振興						
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業							
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法							
平成23年度 補助実績（円）	総額	12,000	1交付先あたり補助額	12,000	各交付先ごとに補助額が異なる場合			
			平均的な額	最も低い額	最も高い額			
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める補助金の割合(%)			
			12,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			27%		
財源内訳（%）	市	100%	府	0%	国	0%	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先						

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	当該団体は、島あしわけ小唄の継承・普及を目的としており、文化の継承と振興に益している。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	継承・普及には、団体の維持が必要である。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

		見直し内容
<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)		<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
1	説明 他市の状況、公平性の観点から、現行の団体補助としては平成26年度から廃止する。伝統芸能保存事業については一部、提案公募型補助金（事業補助）を創設する。	
2	次回の見直し年度	平成27年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（島あしわけ小唄保存会）
--------	-------------------------

団体名	島あしわけ小唄保存会			
設立目的	島地区に伝わるあしわけ小唄と踊りの保存と普及に寄与する。			
活動内容	毎月1回定例会を開き、その月に各種団体から、要望があればそれに応じて踊りを披露する。 （例年、葦原踊り、地区敬老会、老人会などから要請があり踊りを披露している。）			
設立年月	昭和 52 年 10 月	会費（年額）	1,200 円 人 ・団体	
会員(団体)数	10 人（うち市民 10 人）			
	団体の集合体の場合	団体		
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。			
	市補助金	12,000	補助対象経費	44,000
	会費収入	12,000	(うち管理的経費)	44,000
	事業収入	0	(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0	補助対象外経費	0
	その他補助金	10,000	補助事業経費 計	44,000
	その他の収入	10,000	当該補助事業・以外の経費	0
	前年度繰越金	0		
	収入合計	44,000	支出合計	44,000
	収入に占める市補助の割合	27.3%	収支（次年度繰越金）	0

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（島あしわけ小唄保存会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	● 有 ○ 無	○ 有 ● 無
補助金名	文化財保存事業補助金	
補助額()	200,000	
事業内容	地域の伝統芸能の保存と継承	
補助対象	権六おどり保存会	
その他 特記事項	文化財保護のための補助金	
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 18）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市文化財愛護会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市文化財愛護会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市文化財愛護会				
補助事業の 内容・目的	郷土の文化財の調査、研究及び展示会等を開催することにより、文化財の顕彰、啓発をはかり、文化の保存と発展に寄与する。				
補助対象経費	文化財の保護、文化財の調査・研究、文化財の保護についての啓発、市立文化財資料館との連携などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	文化の継承と振興			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	76,000	76,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		76,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			9%
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	郷土の文化財を研究・調査し、文化財の顕彰・啓発のための活動をしている。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	積極的に、講演会等を開催している。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

		見直し内容
1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
	説 明	
他市の状況（社会教育関係団体としての補助金はない）、公平性の観点から、平成26年度より廃止し、提案公募型補助金（自由テーマ型）の活用を促す。		
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市文化財愛護会）			
団体名	社会教育関係団体補助金（茨木市文化財愛護会）			
設立目的	郷土の文化財を愛好し、その保護ならびに調査、研究をなすと同時に、文化財の顕彰、啓発に努める。			
活動内容	文化財の保護 文化財の調査、研究 文化財の保護についての啓発 市立文化財資料館との連携 同好の他団体と連携、友好 その他目的達成に必要な事業			
設立年月	昭和 49 年 4 月	会費（年額）	2,000 円 / (人)・団体	
会員(団体)数	128 人（うち市民 125 人）			
	団体の集合体の場合	団体		
決算状況	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。			
(平成23年度)	市補助金	76,000	補助対象経費	864,440
(単位：円)	会費収入	221,800	(うち管理的経費)	251,162
	事業収入	582,900	(管理的経費のうち人件費)	75,000
	国・府補助金	0	補助対象外経費	10,920
	その他補助金	0	補助事業経費 計	875,360
	その他の収入	10,009	当該補助事業*以外の経費	0
	前年度繰越金	36,704		
	収入合計	927,413	支出合計	875,360
	収入に占める市補助の割合	8.2%	収支（次年度繰越金）	52,053

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木市文化財愛護会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体あり（NPO法人とよなか・歴史と文化の会） 文化財に関する事業を委託している	
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	団体あり（吹田郷土史研究会） 補助金なし	
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 19）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市自然保護研究会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市自然保護研究会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市自然保護研究会				
補助事業の 内容・目的	自然観察会を行い、茨木の自然の観察・調査を実施し、現状を明らかにするとともに、研究内容を環境フェアで発表するなど自然環境が豊かに保全されるよう努力する。				
補助対象経費	自然観察会の実施、市環境フェアへの参加、会報の発行などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	生涯学習の推進			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	76,000	76,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		76,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	自然観察会（会員以外でも参加可）を行い、茨木の自然の現状を明らかにするとともに研究内容を環境フェアで発表する、会誌を作成し図書館に設置するなど、市民へも研究成果を還元している。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	事業主体は補助の交付先が妥当であるが、主な活動費が会誌の発行にあてられ、会誌を通じて、市民にどれだけの波及効果があるかは把握が難しい。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助である。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外

4 今後の方向性

	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率)	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input type="checkbox"/> 補助対象経費
1		<input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input type="checkbox"/> その他	
	説 明			
	他市の状況（社会教育関係団体としての補助金はない）、公平性の観点から、平成26年度より廃止し、提案公募型補助金（自由テーマ型）の活用を促す。			
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木市自然保護研究会）		
団体名	茨木市自然保護研究会		
設立目的	茨木市の自然を調査研究し、自然に対する理解を深め、自然を正しく育成することを目的とする。		
活動内容	泉原～上音羽～忍頂寺、下音羽～長谷～清坂、その他の自然観察会を行って、動植物を観察・調査し、その研究を蓄積し、茨木の自然の現状を明らかにし、その保全について考える。それらの活動には、会員以外にも参加を呼びかけている。市、NPOなどの行事に参加し、会の目的が広がるよう努力する。毎年研究誌「茨木の自然」を発行。		
設立年月	昭和 46 年 7 月	会費（年額）	(一般) 1,000 円 (人)・団体 (学生) 500
会員(団体)数	75 人 (うち市民 64 人)		
	団体の集合体の場合	団体	
決算状況	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。		
(平成23年度)	市補助金	76,000	補助対象経費
(単位：円)	会費収入	66,000	(うち管理的経費)
	事業収入		(管理的経費のうち人件費)
	国・府補助金		補助対象外経費
	その他補助金		補助事業経費 計
	その他の収入	23,888	当該補助事業*以外の経費
	前年度繰越金		
	収入合計	165,888	支出合計
	収入に占める市補助の割合	45.8%	収支（次年度繰越金）
			140,068
			25,820

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木市自然保護研究会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	吹田自然観察会（市民公益活動団体） 補助金なし	大阪植物観察会（市民公益活動団体） 補助金なし
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	箕面自然観察会（箕面市NPO条例登録団体） 補助金なし	

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 20）

1 補助金等の概要

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木山草会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木山草会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木山草会				
補助事業の内容・目的	山野草の鑑賞及びその育成保護に努め、茨木周辺の植物生態系を探ることで、自然保護など自然環境についての広い知識を共有することにつなげる。				
補助対象経費	山野草の展示会の開催、例会、野外活動の実施などの事業経費やその他運営に係る経費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	-
	226011	生涯学習部	地域教育振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	生涯学習の推進			
予算事業名	地域教育振興課管理事務事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱・社会教育法				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	36,000	36,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		36,000円 社会教育委員の会議（社会教育関係団体補助金の諮問機関）に諮問し、承認後決定。			19%
財源内訳（%）	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	会員相互の親睦を目的とした活動もあるが、展示会等は会員以外の市民も対象として開催され、また絶滅危惧植物の育成繁殖に努力している等、一定公益性は認められる。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助要綱において交付先が限定されている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	展示会の見学者数から一定の効果は見られる。事業主体は補助の交付先が妥当であり、補助金での執行が適切である。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 定額の団体補助であり、補助金額が明確でない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ [Shaded]
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外 [Shaded]
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において補助金の交付先が限定されており、他の同様の活動を行っている団体に補助を受ける機会が確保されていない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 補助要綱において交付先が限定されている。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、決算資料の提出はあるものの、どの事業に使われているか明確ではない。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 団体補助であり、どの部分に補助金を使用しているかは明確ではない。
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 [Shaded]

4 今後の方向性

		見直し内容
<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)		<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
1	説明 他市の状況（社会教育関係団体としての補助金はない）、公平性の観点から、平成26年度より廃止し、提案公募型補助金（自由テーマ型）の活用を促す。	
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

--

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	社会教育関係団体補助金（茨木山草会）
--------	--------------------

団体名	茨木山草会			
設立目的	山野草の鑑賞及びその育成保護につとめ、正しい植物名とその栽培技術を覚える。又、茨木周辺の植物生態系を探り、自然環境に対する広い知識を求めるとともに、野山の自然に触れ合う事によって、会員の心身鍛錬と親睦を図る。			
活動内容	総会 通常毎年4月に開催 山野草の展示会 毎年春秋各1回一般公開にて二日間開催 例会 8月及び1回集まり山野草の栽培育成及び繁殖などを研修 野外活動 8月と1月を除き、毎月里山に出かけ、自然の中での植生観察と会員相互の親睦を図り、心身を鍛練する。			
設立年月	昭和 55 年 4 月	会費（年額）	2,000 円/人・団体	
会員(団体)数	50 人（うち市民 38 人）			
	団体の集合体の場合	団体		
決算状況	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。			
(平成23年度)	市補助金	36,000	補助対象経費	185,219
(単位：円)	会費収入	96,500	(うち管理的経費)	89,829
	事業収入		(管理的経費のうち人件費)	
	国・府補助金		補助対象外経費	
	その他補助金		補助事業経費 計	185,219
	その他の収入	54,188	当該補助事業*以外の経費	
	前年度繰越金	537		
	収入合計	187,225	支出合計	185,219
	収入に占める市補助の割合	19.2%	収支（次年度繰越金）	2,006

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【社会教育関係団体補助金（茨木山草会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		高槻山草会（文化団体協議会加盟） 補助金なし
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	箕面山野草の会 補助金なし	

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 21）

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市体育協会補助金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	特定非営利活動法人 茨木市体育協会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	定非営利活動法人 茨木市体育協会				
補助事業の 内容・目的	スポーツ・レクリエーション活動の普及奨励に努めるとともに、関係機関との連絡調整を図り、生涯スポーツの振興に寄与する。				
補助対象経費	体育協会杯争奪総合体育大会（32団体）、市民ゴルフ大会等の開催や体育大会の選手育成、選手派遣、指導者研修会などの事業のほか運営に係る経費を補助。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	昭和53年度
	226070	生涯学習部	スポーツ振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	スポーツ・レクリエーション活動の振興			
予算事業名	保健体育管理運営事業				
根拠規定等	茨木市教育関係団体補助要綱				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	4,256,000	4,256,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		4,256,000円			
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有	有の場合は 交付先	体育協会杯争奪総合体育大会（32団体）への大会事業補助、スポーツ少年団		

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	当該団体は、公益財団法人日本体育協会に加盟し、本市とともに地域の生涯スポーツの促進を図ることを目的とする公益性の高い団体であり、当該団体の活動は地域の生涯スポーツ推進に欠かせないものである。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	当該団体しか担い手がいないことから、公平性は高い。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	事業に充当されている部分は補助金額に見合う効果があり有効性が高いが、収益事業等を実施していないため管理的経費にも充てられている。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 現在は定額の団体補助であり、算定基準が明確でないことから、今後は事業補助化する。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 生涯スポーツの推進は市として特に推進すべき事業であり、また、同様な事業を推進する当該団体の財政基盤の安定を図る必要があるため、一定の配慮が必要である。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 交付先は要綱で限定されているが、スポーツ団体を総括しているのは、当該団体のみである。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ スポーツ団体を総括しているのは、当該団体のみである。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 生涯スポーツの推進は市として特に推進すべき事業であり、スポーツ団体を総括する団体であるため現在は運営補助しているが、今後は事業補助化する。
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 体育協会杯争奪総合体育大会（32団体）への大会事業補助、加盟団体であるスポーツ少年団へ補助している。
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外

4 今後の方向性

		見直し内容
1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input checked="" type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 （提案公募型補助制度の活用等）	<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
	説明 生涯スポーツの推進や市民総合スポーツ大会の主管を担うなど体育協会の役割は非常に重要であり、自主財源が乏しい中では一定の財政的支援が必要である。 今後は、平成26年度を目途に事業費のみを対象とした補助金に変更していく。	
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

--	--

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市体育協会補助金
--------	------------

団体名	特定非営利活動法人 茨木市体育協会			
設立目的	スポーツ・レクリエーション活動の普及奨励に努めるとともに、関係機関との連絡調整を図り、生涯スポーツの振興に寄与する。			
活動内容	スポーツ・レクリエーション大会開催、スポーツ・レクリエーション指導者の養成事業、スポーツ少年団の育成事業を実施している。			
設立年月	昭和 26 年 4 月	会費（年額）	30,000～50,000 円/人・団体	
会員(団体)数	30,000 人（うち市民 29,500 人） 団体の集合体の場合 32 団体			
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみの決算状況を記載してください。			
	市補助金	4,256,000	補助対象経費	6,602,110
	会費収入	1,500,000	(うち管理的経費)	1,662,705
	事業収入	720,000	(管理的経費のうち人件費)	685,000
	国・府補助金	0	補助対象外経費	450,000
	その他補助金	0	補助事業経費 計	7,052,110
	その他の収入	533,338	当該補助事業*以外の経費	0
	前年度繰越金	1,479,381		
	収入合計	8,488,719	支出合計	7,052,110
	収入に占める市補助の割合	50.1%	収支（次年度繰越金）	1,436,609

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市体育協会補助金】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名	豊中市体育連盟補助金	市民スポーツ振興協議会補助金
補助額()	1,438,900	1,800,000
事業内容	体育連盟主催事業費に充当	各連盟・協会へ事業補助として交付
補助対象	豊中市体育連盟	各連盟・協会
その他 特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名		各種競技団体等補助金
補助額()		19,000,000
事業内容		競技団体へ事業補助として交付
補助対象		高槻市の26の連盟・団
その他 特記事項	市長杯等大会を委託している。	体育協会が解散したため、各団体に補助金を交付。
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名		摂津市体育協会杯事業補助金
補助額()		600,000
事業内容		体育協会杯事業費に充当
補助対象		摂津市体育協会
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 22）

1 補助金等の概要

補助金等名称	市長旗争奪茨木市スポーツ少年団競技大会事業補助金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市スポーツ少年団本部	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	市長旗争奪茨木市スポーツ少年団競技大会を実施する団体				
補助事業の 内容・目的	スポーツ少年団活動を通じて、青少年の健全育成をはかるため各单位団を育成し、より発展させることを目的とする。				
補助対象経費	審判謝礼、レプリカ・記念品等参加賞、石灰、球等競技用消耗品、プログラム等印刷費、案内状郵送費など大会事業費を補助。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	昭和58年度
	226070	生涯学習部	スポーツ振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	スポーツ・レクリエーション活動の振興			
予算事業名	スポーツ・レクリエーション事業				
根拠規定等	茨木市教育関係事業補助要綱				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	200,000	200,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		200,000円			
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	当該団体は青少年の健全育成を図ることを目的とする全国的な公共性の高い団体であり、当該団体の活動は生涯スポーツの推進に欠かせないものである。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	少年の総合的スポーツ団体としては、当該団体しかなく公平性が高い。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	スポーツ少年団は、スポーツ活動だけでなく、文化、学習活動、社会活動（ボランティア活動）におよび補助金額に見合う効果があり有効性は高い。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 現在補助額が定額となっているが、今後は算定基準を明確にする。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 生涯スポーツを推進していくうえで、少年時からスポーツに親しむことは重要であり、地域住民の負担を軽減する一定の配慮が必要である。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 交付先は限定されているが、少年の総合的スポーツ団体としては、当該団体のみである。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 少年の総合的スポーツ団体は当該団体しかない。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外

4 今後の方向性

		見直し内容
1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input checked="" type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	説明 少年の競技大会を開催することは、青少年の健全育成を図り、少年期における体力を育成する上で非常に重要であり、補助金を支出することは非常に意義がある。 今後は、スポーツ少年団が体育協会の1団体として位置づけられていることから、平成26年度から体育協会への事業補助として統合する。	
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

--	--

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	市長旗争奪茨木市スポーツ少年団競技大会事業補助金				
団体名	茨木市スポーツ少年団本部				
設立目的	スポーツ少年団活動を通じて、青少年の健全育成をはかるため各单位団を育成し、より発展させることを目的とする。				
活動内容	単位団の主たるスポーツの定期活動 ・ 共通スポーツとして身体の動きの基礎活動（飛ぶ・走る・泳ぐ・乗る） ・ 集団行動基礎活動（習慣・道徳・作法等の決まり事の実践） ・ 地域社会活動として、地域への奉仕活動や協調により更に連携を深める活動。				
設立年月	昭和 50 年 4 月	会費（年額）	円 / 人・団体		
会員(団体)数	1,185 人（うち市民 1,185 人）				
	団体の集合体の場合		28 団体		
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。				
	市補助金	200,000	補助対象経費	326,632	
	会費収入	0	当該補助事業経費	(うち管理的経費)	0
	事業収入	114,000		(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0	補助対象外経費	0	
	その他補助金	0	補助事業経費 計	326,632	
	その他の収入	12,632	当該補助事業*以外の経費	0	
	前年度繰越金	0			
	収入合計	326,632	支出合計	326,632	
収入に占める市補助の割合	61.2%	収支（次年度繰越金）	0		

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【市長旗争奪茨木市スポーツ少年団競技大会事業補助金】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		平成21年度から参加者からの参加費で運営
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（K - 23）

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市長杯争奪少年軟式野球大会事業補助金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市少年軟式野球連盟	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市長杯争奪少年軟式野球大会を実施する団体				
補助事業の内容・目的	少年野球活動を通じて、青少年の健全育成をはかるとともに、チーム間の親睦と交流を目的とする。				
補助対象経費	審判謝礼、レプリカ・メダル等参加賞、石灰、球等競技用消耗品、駐車場代など大会事業費を補助。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	昭和58年度
	226070	生涯学習部	スポーツ振興課		
総合計画 施策体系	章	個性かがやく「文化創造都市」の実現			
	細節	生涯を通じた生きがい活動の推進			
	施策	スポーツ・レクリエーション活動の振興			
予算事業名	スポーツ・レクリエーション事業				
根拠規定等	茨木市教育関係事業補助要綱				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	100,000	100,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		100,000円			
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	当該団体は青少年の健全育成を図ることを目的とする公共性の高い団体であり、当該団体の活動は生涯スポーツの推進に欠かせないものである。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	多数の団体が参加して大会を開催できる少年団体としては、当該団体しかない。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	少年期における体力の向上や青少年の健全育成を図る上で補助金額に見合う効果があり有効性は高い。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点			理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	現在補助額が定額となっているが、今後は算定基準を明確にする。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外	
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	現在は交付先（競技）が限定されているため、今後は特定の競技に限らず一定の条件を満たす事業には支援が行えるよう補助制度を変更していく。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	単一競技少年団体としては当該団体しかない。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	

4 今後の方向性

	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input checked="" type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		1	<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input checked="" type="checkbox"/> その他	説明 少年期における体力の向上や青少年の健全育成を図る上で、多くの少年・少女の競技大会が継続的・安定的に実施されることは非常に重要である。 今後は、平成26年度から、特定の競技に限らず一定の条件を満たす事業には支援が行えるよう補助制度を変更していく。
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市長杯争奪少年軟式野球大会事業補助金				
団体名	茨木市少年軟式野球連盟				
設立目的	少年野球活動を通じて、青少年の健全育成をはかるとともに、チーム間と親睦と交流を目的とする。				
活動内容	少年野球の定期活動 ・ 交流大会の開催し親睦を深める。				
設立年月	平成 8 年 4 月	会費（年額）	円 / 人・団体		
会員(団体)数	300 人（うち市民 団体の集合体の場合	300 人） 13 団体			
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。				
	市補助金	100,000	補助対象経費	339,579	
	会費収入	0	当該補助事業経費	(うち管理的経費)	0
	事業収入	161,000		(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0		補助対象外経費	0
	その他補助金	0		補助事業経費 計	339,579
	その他の収入	78,579		当該補助事業*以外の経費	0
	前年度繰越金	0			
	収入合計	339,579	支出合計	339,579	
収入に占める市補助の割合	29.4%	収支（次年度繰越金）	0		

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市長杯争奪少年軟式野球大会事業補助金】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		平成21年度から参加者からの参加費で運営
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		(高槻シティ国際ハーフマラソン大会補助金)
補助額()		4,500,000
事業内容		
補助対象		大会運営補助
その他 特記事項		
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（L - 01）

1 補助金等の概要

補助金等名称	職場における職員の自主研修補助金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	自主研修申請部又は課	平成23年度 交付者(団体)数	31		
交付の相手先の要件	・1つの部又は課単位で構成され、当該所属職員が、おおむね3分の1以上参加していること。 ・研修内容は、市政の推進に資するもので、主として職務に関する専門的知識及び技術・技能の習得を目的とするもの。				
補助事業の内容・目的	それぞれの所属での新たな知識の習得、意識改革のきっかけづくり、課題解決に取り組む職場環境づくりの促進を目的に実施している。				
補助対象経費	部外講師の謝礼、会場使用料等				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	昭和54年度
	011030	総務部	人事課		
総合計画 施策体系	章	その他			
	細節	その他			
	施策	その他			
予算事業名	職員研修事業				
根拠規定等	職場における職員の自主研修に対する助成要綱				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	625,000		平均的な額	最も低い額	最も高い額
			20,000	20,000	25,000
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input checked="" type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		1回あたり原則20,000円以内			100%
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	各職場での自主研修により、職員が知識の習得または当該職場特有の課題解決に取り組むことで、市民に対するサービスの向上が図られ、公共の利益が確保される。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	要件を満たせばどの所属も助成対象である。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	各職場での研修実施は、職員の知識習得と意識改革を促し、職員一人ひとりが高い問題意識を持つとともに、全員で課題解決に取り組むことのできる職場環境づくりを促進する効果がある。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 当該補助額が職員の資質向上のために必要な研修経費であるため
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 市職員に限られているが、職員が知識の習得または当該職場特有の課題解決に取り組むことで、市民に対するサービスの向上が図られ、公共の利益が確保される。
5	公募制を導入している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外

4 今後の方向性

	<input checked="" type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率)	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input type="checkbox"/> 補助対象経費
1		<input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input type="checkbox"/> その他	
	説明			
	当該補助金は、それぞれの所属での新たな知識の習得、意識改革のきっかけづくり、課題解決に取り組む職場環境づくりに資するものであり、職員の更なる資質向上に必要であるため現行どおり継続する。			
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

項目	豊中市	池田市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他特記事項	職場研修支援制度有 職場での自主研修支援として講師謝礼を支払 上限80,000円（予算額：1,500,000円） 来年度も継続予定	
項目	吹田市	高槻市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他特記事項	職場研修支援制度有 職場での自主研修支援として講師謝礼を支払 上限30,000円（予算額：470,000円） 来年度も継続予定	自主研究支援制度有 グループ学習に対する補助として外部研修会参加 負担金や講師謝礼を支払（上限30,000円） 来年度も継続予定
項目	箕面市	摂津市
同等補助金	○ 有 ● 無	● 有 ○ 無
補助金名		自主研究グループに対する補助
補助額()		かかった費用の1/2（上限100,000円）
事業内容		・自主研究グループに対する補助 （講師謝礼、視察旅費等）
補助対象		正規職員による自主研究グループ
その他特記事項	自主研究支援制度有 グループ学習に対する支援として講師謝礼等活動 に係る経費を支払。上限50,000円 （予算額：50,000円） 来年度も継続予定	平成24年度開始事業 予算額 300,000円

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート (L - 02)

1 補助金等の概要

補助金等名称	通信教育講座受講料補助金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	市職員	平成23年度 交付者(団体)数	24		
交付の相手先の要件	指定する通信教育講座を修了した職員				
補助事業の 内容・目的	職員の自己啓発意欲を喚起するとともに各々の能力開発を行い、複雑多様化する行政需要に対する確に対応できる職員の育成を図る。				
補助対象経費	指定する通信教育講座を修了した場合に、通信教育講座の受講料の5割を補助する。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	平成7年度
	011030	総務部	人事課		
総合計画 施策体系	章	その他			
	細節	その他			
	施策	その他			
予算事業名	職員研修事業				
根拠規定等	茨木市職員通信教育講座受講料補助要綱				
平成23年度 補助実績(円)	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	157,825		平均的な額	最も低い額	最も高い額
			6,313	2,100	13,650
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input type="radio"/> 定額 <input checked="" type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		通信教育講座の受講料の5割の額			50%
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	職員の自己啓発意欲を喚起するとともに、各々の能力開発を行い、複雑多様化する行政需要に対する確に対応できる職員を育成することにより、公共の利益を確保する。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	要件を満たせば誰でも補助を受けられる。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	職員の自己啓発を促進し各々の能力開発を行うことにより、複雑多様化する行政需要に対する確に対応できる職員の育成に有効である。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）	
1	補助額の算定基準が明確である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外	
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	市職員に限られているが、職員の自己啓発を促進し各々の能力開発を行うことにより、複雑多様化する行政需要に対応的確に対応できる職員の育成に有効である。
5	公募制を導入している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外	
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外	
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外	
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外	

4 今後の方向性

	<input checked="" type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> その他
1	説 明			
当該補助金は、勤務時間外での受講、5割の自己負担があるにもかかわらず自主的に受講している自己啓発意欲の高い職員の能力開発に貢献し、多様化する行政需要に対応できる職員の育成に役立っているため現行どおり継続する。				
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	通信教育講座受講支援制度有 ・研修担当課指定コースから選択 ・研修担当課から負担金として業者に支払 ・受講料の10割を補助	通信教育講座受講支援制度有 ・研修担当課指定コースから選択 ・研修担当課から負担金として業者に支払 ・修了した場合のみ受講料の10割又は5割を補助
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	通信教育講座受講支援制度有 ・業務に関する内容で所属長の推薦するもの ・上限10,000円 ・報償費として予算計上	

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート (L - 03)

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市消費者関係団体補助金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市消費者協会・茨木市中央生活学校	平成23年度 交付者(団体)数	2		
交付の相手先の要件	茨木市消費者協会・茨木市中央生活学校				
補助事業の内容・目的	地域消費者活動を促進し、消費生活の安全、安定及び向上を図ることを目的とする。 (関係事業への参加、学習会、各研修会、消費生活展等の催し物を実施)				
補助対象経費	消費者啓発、消費者教育及び調査研究活動に要する経費のうち交際費、慶弔費、飲食費、親睦会費以外の経費(関係事業への参加、研修会、各種事業等)				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	平成17年度
	041015	市民生活部	市民生活課		
総合計画 施策体系	章	くらしやすらか「安心実感都市」の実現			
	細節	暮らしを守る安全の確保			
	施策	消費生活の質の向上			
予算事業名	消費生活啓発相談事業				
根拠規定等	茨木市消費者団体補助要綱				
平成23年度 補助実績(円)	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	386,000		平均的な額	最も低い額	最も高い額
			193,000	58,000	328,000
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		茨木市消費者協会 328,000円 茨木市中央生活学校 58,000円			100%
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	いばらき環境フェアでの展示等を通して消費者(市民)の消費者力向上に寄与するものである
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	営利を目的としない消費者団体は現在2団体だけであり、公平性は確保されている また、事業規模に応じて補助を行っている
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	当団体は大阪府下の消費者団体とも連携されており、消費者活動としては、大事な役割を担っているため有効性は高い

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点			理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	現在は定額の補助となっているため、今後は事業補助へ移行し明確にする
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	独自歳入が主に年会費でまかなわれており、基本がボランティアで活動しているため、地域消費活動費等に対し補助を行っている
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乘せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外	
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	営利を目的としない消費者団体は現在2団体だけであるが、今後は特定団体への定額補助から事業補助へ移行し門戸を広げる
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	営利を目的としない消費者団体は現在2団体だけであるが、今後は特定団体への定額補助から事業補助へ移行し門戸を広げる
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	今後は特定団体への定額補助から事業補助へ移行する
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	

4 今後の方向性

		見直し内容
1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input checked="" type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
	説明 消費生活の安心・安定のために、自立した消費者教育並びに啓発活動を行うにあたり、全国、大阪府下の消費者団体と連携をしている消費者団体は、地域消費啓発活動に大きな役割を担っている。 消費者行政を進める上で消費者団体の活用は有効性が高いため補助継続と考えるが、今後は平成26年度までに特定団体への定額補助から事業補助へ移行する。	
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市消費者団体補助要綱				
団体名	茨木市消費者協会				
設立目的	消費者の権利を守り、消費生活の安定・向上を図るため、全員自ら進んで消費生活に関する知識・技能を習得するとともに、地域消費者運動を推進し、生活文化を築き、住みよい茨木市の発展に寄与することを目的とする。				
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・衣生活の知識と技能の習得、リサイクル・食の安全、安心を求めて ・地産地消の推進と食育・ごみの減量とリサイクル・茨木市環境フェア・茨木市生活展・商品量目調査・防災問題・市民講座・料理講習会等 				
設立年月	昭和 56 年 5 月	会費（年額）	1,000 円 / 人・団体		
会員(団体)数	125 人（うち市民	125 人）			
	団体の集合体の場合		団体		
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。				
	市補助金	328,000	補助対象経費	328,000	
	会費収入	118,600	当該補助事業経費	(うち管理的経費)	164,609
	事業収入	0		(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0	補助対象外経費	169,670	
	その他補助金	0	補助事業経費 計	497,670	
	その他の収入	119,053	当該補助事業*以外の経費		
	前年度繰越金	61,615			
	収入合計	627,268	支出合計	497,670	
	収入に占める市補助の割合	52.3%	収支（次年度繰越金）	129,598	

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市消費者団体補助要綱
--------	--------------

団体名	茨木市中央生活学校			
設立目的	消費者の権利を守り、消費生活の安定・向上を図るため、全員自ら進んで消費生活に関する知識・技能を習得するとともに、地域消費者運動を推進し、生活文化を築き、住みよい茨木市の発展に寄与することを目的とする。			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・衣生活の知識と技能の習得、リサイクル・食の安全、安心を求めて ・地産地消の推進と食育・ごみの減量とリサイクル・茨木市環境フェア・茨木市生活展・商品量目調査・防災問題・市民講座・料理講習会等 			
設立年月	昭和 38 年 11 月	会費（年額）	1,000 円 / 人・団体	
会員(団体)数	28 人（うち市民	28 人）		
	団体の集合体の場合	団体		
決算状況	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。			
(平成23年度)	市補助金	58,000	補助対象経費	58,000
(単位：円)	会費収入	28,000	(うち管理的経費)	27,867
	事業収入	0	(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0	補助対象外経費	23,128
	その他補助金	0	補助事業経費 計	81,128
	その他の収入	4	当該補助事業*以外の経費	
	前年度繰越金	3,562		
	収入合計	89,566	支出合計	81,128
	収入に占める市補助の割合	64.8%	収支（次年度繰越金）	8,438

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名	吹田市消費者活動推進補助金	
補助額()	補助対象活動に要する経費2分の1の範囲内	
事業内容	市民の消費生活の安全、安定及び向上を図るための活動を行う消費者団体に対し、予算の範囲内で交付する。	
補助対象	消費者啓発、消費者教育及び調査研究に対して交付	
その他 特記事項		
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート (L - 04)

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市労働団体事業補助金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	連合大阪北大阪地域協議会北摂地区協議会茨木連絡会、茨木地区メーデー大会実行委員会、茨木地区統一メーデー大会実行委員会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	要綱に規定する団体。連合大阪北大阪地域協議会北摂地区協議会茨木連絡会、茨木地区メーデー大会実行委員会、茨木地区統一メーデー大会実行委員会				
補助事業の内容・目的	労働団体が行う事業に対し、市が補助金を交付することにより健全かつ活発な労働活動を促進し、もって労働者の地位向上に資することを目的とする。				
補助対象経費	メーデーに係る事業、労働者の権利・義務意識及び地位の向上のための事業、労働者の福祉の増進のための事業に要する経費(食糧費は除く)。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	平成19年度
	084010	産業環境部	商工労政課		
総合計画 施策体系	章	こころすこやか「福祉充実都市」の実現			
	細節	ともに支え合う地域社会の形成			
	施策	勤労者福祉の充実			
予算事業名	労働福祉事業				
根拠規定等	茨木市労働団体事業補助要綱				
平成23年度 補助実績(円)	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	55,000		平均的な額	最も低い額	最も高い額
			55,000	55,000	55,000
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input type="radio"/> 定額 <input checked="" type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		補助対象経費の10分の5以内の額			50%以内
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	労働者の地位向上のために実施される事業への補助であり、間接的に市民全体に利益が及ぶため、公益性がある。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input checked="" type="radio"/> やや低い	補助額算定の基準が明確であるが、特定の団体のみを対象としており、公平性は低い。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	労働者の地位向上のための事業補助であり一定の有効性がある。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）	
1	補助額の算定基準が明確である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外	
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	要綱で規定されているのは、連合大阪北大阪地域協議会北摂地区協議会茨木連絡会、茨木地区メーデー大会実行委員会、茨木地区統一メーデー大会実行委員会
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	要綱で規定されているのは、連合大阪北大阪地域協議会北摂地区協議会茨木連絡会、茨木地区メーデー大会実行委員会、茨木地区統一メーデー大会実行委員会
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	

4 今後の方向性

	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> その他
1	説 明			
	特定の団体を対象としていることから公平性が低く、補助金交付額も減少しており、補助事業の一定の役割を終えたと判断したことから、平成25年度を目途に廃止する。			
2	次回の見直し年度	平成	年度	

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市労働団体事業補助金
--------	--------------

団体名	連合大阪北大阪地域協議会北摂地区協議会茨木連絡会		
設立目的	働くことを軸とする安心社会の実現 組合員の福利厚生の充実、地位向上		
活動内容	連合大阪の諸課題、研究会、行事等への積極参加 北大阪地域協、北摂地区協との連携 茨木連絡会の独自活動（施設見学会、研修会、懇親会など）		
設立年月	平成 18 年 2 月	会費（年額）	0 円 / 人・団体
会員(団体)数	1,000 人（うち市民 人）		
	団体の集合体の場合	団体	
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。		
	市補助金	0	補助対象経費
	会費収入	0	(うち管理的経費)
	事業収入	0	(管理的経費のうち人件費)
	国・府補助金	0	補助対象外経費
	その他補助金	0	補助事業経費 計
	その他の収入	120,048	当該補助事業*以外の経費
	前年度繰越金	293,561	
	収入合計	413,609	支出合計
	収入に占める市補助の割合	0.0%	収支（次年度繰越金）
			143,876
			269,733

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市労働団体事業補助金				
団体名	茨木地区統一メーデー大会実行委員会				
設立目的	茨木市内の労働者が集い、労働者の祭典メーデーを行い、健全活発な労働組合活動を促進し、労働者の地位向上をめざす。				
活動内容	メーデー				
設立年月	昭和 27 年 4 月	会費（年額）	10 円 / 人・団体		
会員(団体)数	550 人（うち市民 人）				
	団体の集合体の場合	団体			
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみを記載してください。				
	市補助金	55,000	当該補助事業経費	補助対象経費	110,000
	会費収入	55,000		(うち管理的経費)	
	事業収入			(管理的経費のうち人件費)	
	国・府補助金			補助対象外経費	
	その他補助金			補助事業経費 計	110,000
	その他の収入		当該補助事業*以外の経費		
	前年度繰越金				
	収入合計	110,000	支出合計		110,000
収入に占める市補助の割合	50.0%	収支（次年度繰越金）		0	

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市労働団体事業補助金			
団体名	茨木地区メーデー大会実行委員会			
設立目的	連合加盟労働組合の運動に賛同するすべての民主的労働組合と核兵器廃絶・反差別闘争など働く者の確認			
活動内容	メーデーにかかる事業			
設立年月	平成 2 年 4 月	会費（年額）	0 円 / 人・団体	
会員(団体)数	人（うち市民 人）			
	団体の集合体の場合	33 団体		
決算状況 (平成22年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。			
	市補助金	150,000	当該補助事業経費	
	会費収入			
	事業収入			
	国・府補助金			
	その他補助金			
	その他の収入	176,947	当該補助事業*以外の経費	
	前年度繰越金			
	収入合計	326,947	支出合計	326,947
収入に占める市補助の割合	45.9%	収支（次年度繰越金）	0	

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市労働団体事業補助金】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項	補助なし	平成18年度で廃止
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	● 有 ○ 無	● 有 ○ 無
補助金名	吹田市労働振興対策事業補助金	高槻市労働関係団体補助金
補助額()	1,380,000	280,000
事業内容		メーデーにかかる事業
補助対象	吹田労働組合総連合・連合大阪 吹田地区労働組合連合会	連合大阪高槻連絡会・高槻島本総連合
その他 特記事項		平成23年度で廃止
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	● 有 ○ 無	● 有 ○ 無
補助金名	連合豊能地区協議会箕面連絡会補助金	吹摂地区メーデー実行委員会補助金
補助額()	193,000	290,000
事業内容		メーデーにかかる事業
補助対象	連合豊能地区協議会箕面連絡会	連合吹摂地区メーデー実行委員会
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート (L - 05)

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市勤労者互助会交付金				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市勤労者互助会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	要綱に規定する団体。茨木市勤労者互助会				
補助事業の 内容・目的	茨木市勤労者互助会が行う事業に対し、市が交付金を交付することにより事業所に働く従業員の福祉の増進及び事業所における雇用の安定を図ることを目的とする。				
補助対象経費	福利厚生事業費				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	昭和61年度
	084010	産業環境部	商工労政課		
総合計画 施策体系	章	こころすこやか「福祉充実都市」の実現			
	細節	ともに支え合う地域社会の形成			
	施策	勤労者福祉の充実			
予算事業名	労働福祉事業				
根拠規定等	茨木市勤労者互助会交付金交付要綱				
平成23年度 補助実績(円)	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	5,000,000	5,000,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input checked="" type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		予算の範囲内で、互助会の活動に要する経費のうち事務費及び福利厚生事業費			89%
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	当該団体は、本市とともに勤労者福祉の推進を図ることを目的とする公益性の高い団体であり、当該団体の活動は勤労者福祉の推進に欠かせないものである。 市内事業所で働く従業員の福祉の増進及び事業所における雇用の安定を図るための事業は本事業のみである。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市内事業所で働く従業員の福祉の増進及び事業所における雇用の安定を図る事業を実施しているのは、茨木市勤労者互助会のみである。他に同種同規模の活動団体も存在しないため公平性は高い。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	当該団体の会員数が増加傾向にあり、勤労者福祉向上が図られていることから、有効性は高い。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）	
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	互助会の活動に要する経費のうち、福利厚生事業費を補助対象としているところであり、会からの必要経費積算に基づき補助額を算出している。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	勤労者福祉は市として推進すべき事業であり、安定して事業活動を行えるよう一定の配慮が必要である。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外	
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	市内事業所で働く従業員の福祉の増進及び事業所における雇用の安定を図るための事業を実施しているのは茨木市勤労者互助会のみである。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	市内事業所で働く従業員の福祉の増進及び事業所における雇用の安定を図るための事業を実施しているのは茨木市勤労者互助会のみである。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外	

4 今後の方向性

	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input checked="" type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
			<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
1	説 明			
	勤労者福祉の増進及び事業所における雇用の安定を図る事業であることから引き続き互助会活動に支援を行うが、補助対象経費を限定して、事業補助であることを明確にする。			
2	次回の見直し年度	平成 27 年度		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市勤労者互助会交付金				
団体名	茨木市勤労者互助会				
設立目的	事業所に働くパートタイマーを含む従業員の福祉の増進及び事務所における雇用の安定を図ることを目的とする。				
活動内容	(1) 会員の共済に関する事業 (2) その他互助会の目的達成に必要な事業				
設立年月	昭和 61 年 10 月	会費（年額）	6,000 円 / 人・団体		
会員(団体)数	1,313 人（うち市民 人）				
	団体の集合体の場合	171 団体			
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。				
	市補助金	5,000,000	当該補助事業経費	補助対象経費	5,608,573
	会費収入	8,944,000		(うち管理的経費)	
	事業収入			(管理的経費のうち人件費)	
	国・府補助金			補助対象外経費	
	その他補助金			補助事業経費 計	5,608,573
	その他の収入	4,666,861	当該補助事業*以外の経費	11,604,800	
	前年度繰越金	1,122,171			
	収入合計	19,733,032	支出合計	17,213,373	
収入に占める市補助の割合	25.3%	収支（次年度繰越金）	2,519,659		

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市勤労者互助会交付金】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名	豊中市中小企業勤労者互助会事業補助	池田市勤労者互助会補助金
補助額()	5,520,000	5,500,000
事業内容	共済給付事業 福利厚生事業 貸付事業	給付事業 福利厚生事業 貸付事業
補助対象	豊中市中小企業勤労者互助会	池田市勤労者互助会
その他 特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
補助金名	なし	高槻市勤労者互助会補助金
補助額()		4,258,000
事業内容	給付事業 福利事業 貸付事業	共済金給付事業 福利厚生事業 生活資金貸付あっせん事業 その他互助会の目的達成に必要な事業
補助対象		高槻市勤労者互助会
その他 特記事項	参考 吹田市勤労者福祉共済制度 市直営 予算40,394千円	
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
補助金名	箕面市勤労者互助会補助金	
補助額()	4,696,000	
事業内容	給付事業 福利厚生事業 宿泊施設利用補助	
補助対象	箕面市勤労者互助会	
その他 特記事項		勤労者互助会 なし

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（L - 06）

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市交通安全推進団体事業交付金（「交通事故をなくす運動」茨木市推進本部）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	「交通事故をなくす運動」茨木市推進本部	平成23年度 交付者(団体)数	48		
交付の相手先の要件	茨木市交通安全推進団体事業交付要綱第4条に記載のある団体				
補助事業の 内容・目的	茨木市における交通事故をなくす運動を強力に推進するため、各種交通安全運動の実践活動を通じ広く市民に交通安全思想の啓蒙を図り、交通事故の絶滅に寄与することを目的とし、春秋の交通安全運動の実施、年末年始及び行楽シーズンの交通安全運動等、交通事故防止に関する活動を行っている。				
補助対象経費	春・秋・年末の交通安全に伴う啓発用品等購入費・交通安全教室の資材購入、総会等会場使用料、保育所・幼稚園児へ配布する交通安全リボン購入費等。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	昭和59年度
	111020	建設部	道路交通課		
総合計画 施策体系	章	くらしやすらか「安心実感都市」の実現			
	細節	暮らしを守る安全の確保			
	施策	交通安全対策の推進			
予算事業名	交通安全対策事業				
根拠規定等	茨木市交通安全推進団体事業交付要綱・「交通事故をなくす運動」茨木市推進本部規約				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	1,500,000	1,500,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		予算の範囲内で補助対象事業費に係る経費			100%
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	交通事故をなくす運動を推進する協力団体（48団体）を束ねる組織であり、市内における交通安全啓発、交通安全教育の充実等安全施策の推進に携わることから公益性が高く、採算性の導入は馴染まない。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	交通事故をなくす運動を推進する協力団体（48団体）を束ねる組織であり、市内における交通安全啓発、交通安全教育の充実等安全施策の推進に携わることから同種の活動を実施している団体は市内では皆無であるが、市が事務局を担っている団体への補助金であることから公平性を確保する必要がある。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市民の尊い命を交通事故から守ることを大きな目的として設立された組織であり、事業内容も市内における交通事故の軽減を目指した取り組みに対し補助金が支出されており、有効性は非常に高い。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 要綱に上限の明記はなく、事業に対する見積もりを徴収し予算化しているが、今後は補助対象経費を明確にしている。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 市内における交通事故をなくす運動を推進するため、各種交通安全運動の実践活動を通じ広く市民に交通安全思想の啓蒙を図り、交通事故の絶滅に寄与することを目的とした、本来、市が主体となって推進していく推進事業であり、行政として支援する必要があることから全額補助をしている。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 交通事故をなくす運動を推進する協力団体（48団体）を束ねる組織であり、市内における交通安全啓発、交通安全教育の充実等安全施策の推進に携わることから同種の活動を実施している団体は他にはない。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 交通事故をなくす運動を推進する協力団体（48団体）を束ねる組織であり、市内における交通安全啓発、交通安全教育の充実等安全施策の推進に携わることから同種の活動を実施している団体は他にはない。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 本来、市が主体となって推進していく推進事業であり市で事務局を担っているが、今後、自立することができるよう支援していく。

4 今後の方向性

		見直し内容
1	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input checked="" type="radio"/> 見直して継続 <input type="radio"/> 廃止 （提案公募型補助制度の活用等）	<input type="checkbox"/> 補助額(率) <input type="checkbox"/> 補助対象(交付先) <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象経費 <input type="checkbox"/> 委託等へ移行 <input type="checkbox"/> その他
	説 明	
交通安全の啓発、交通安全教育の充実等は、行政（市）が主体となって積極的に推進していく事業であり、「交通事故をなくす運動」茨木市推進本部に対する事業補助は市民の尊い命を交通事故等から守り、安全で安心、そして快適にくらす街づくりを目指す市の取り組みとして優位性は大きく補助金の交付は必要と考えているが、補助の対象経費を明確にすることや市が事務局を担っている体制について見直しを行っていく。		
2	次回の見直し年度	平成 27 年度

5 補助金等見直し検討部会の検証

--	--

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市交通安全推進団体事業交付金（「交通事故をなくす運動」茨木市推進本部）
--------	---------------------------------------

団体名	「交通事故をなくす運動」茨木市推進本部			
設立目的	市内における交通事故の軽減を強力に推進する組織として、各種交通安全の実践活動を通じ、広く市民に交通安全思想の普及、交通安全啓発、交通安全教育の充実等大きな活動目的とする。			
活動内容	交通安全教育並びに交通安全啓発等を茨木警察署・茨木交通安全協会をはじめ、市内交通安全協力団体と連携を図り、春・秋・年末等の交通安全週間に実施や交通安全教室への指導員派遣等交通安全普及施策の全般を担っている。			
設立年月	昭和 37 年 2 月	会費（年額）	円 / 人・団体	
会員(団体)数	人（うち市民 人）			
	団体の集合体の場合	48 団体		
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみの決算状況を記載してください。			
	市補助金	1,500,000	補助対象経費	1,501,867
	会費収入	0	(うち管理的経費)	0
	事業収入	0	(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0	補助対象外経費	0
	その他補助金	0	補助事業経費 計	1,501,867
	その他の収入	0	当該補助事業*以外の経費	
	前年度繰越金	342,272		
	収入合計	1,842,272	支出合計	1,501,867
	収入に占める市補助の割合	81.4%	収支（次年度繰越金）	340,405

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市交通安全推進団体事業交付金（「交通事故をなくす運動」茨木市推進本部）】

項目	豊中市	池田市
同等補助金	● 有 ○ 無	● 有 ○ 無
補助金名	「交通事故をなくす運動」豊中市推進協議会負担金	池田市交通安全推進団体補助金
補助額()	1,710,000	100,000
事業内容	豊中市内の交通事故をなくすため、市・警察署等が主となり、各種団体の協力の下、交通安全の啓発活動をするために必要となる事業費の補助をおこない、交通事故の絶滅を目指す。	池田市内における交通安全推進団体のうち、交通安全対策に関し積極的に事業を推進しようとする団体に対して補助金を交付し、効果的かつ総合的な交通安全の実を高める。
補助対象	春・秋の交通安全週間に伴う啓発品等購入費・委託料、交通事故統計の冊子や交通安全のルールブック等の印刷製本費。	交通安全対策事業に要する費用。
その他特記事項	相手先：「交通事故をなくす運動」豊中市推進協議会 根拠規程等：会則及び総会の合意に基づく予算書	相手先：池田交通安全協会 根拠規定等：池田市交通安全推進団体補助金交付要綱 別途、交通安全教育業務委託料を同協会に支出 (平成23年度 3,307,500円)
項目	吹田市	高槻市
同等補助金	● 有 ○ 無	● 有 ○ 無
補助金名	交通事故をなくす運動補助金	高槻市交通安全運動推進団体補助金
補助額()	1,000,000	5,150,000
事業内容	吹田市内の交通事故をなくすため、吹田市・吹田警察署・吹田安全協会が主となり各種団体の協力の下、交通安全の啓発活動をするために必要となる事業費の補助をおこない、交通事故の絶滅を目指す。	交通安全運動推進に係る費用を、交通安全運動推進団体に対し補助することにより、交通安全運動の積極的な推進を図ることを目的とする。
補助対象	交通安全運動に伴う啓発・宣伝に関すること。 交通安全教育に関すること。 自転車の安全利用に関すること。 迷惑駐車防止を目的とした啓発活動に関すること。	春・秋の交通安全運動に伴う啓発品等の購入費、各種イベントの会場使用料、交通指導員用の腕章・帽子等購入費、交通安全啓発DVDの購入費、等。
その他特記事項	相手先：「交通事故をなくす運動」吹田市推進協議会 根拠規程等：吹田市交通事故をなくす運動事業補助金交付要綱	相手先：高槻市交通安全推進協議会 根拠規程等：高槻市交通安全運動推進団体補助金交付要綱
項目	箕面市	摂津市
同等補助金	● 有 ○ 無	● 有 ○ 無
補助金名	箕面交通安全協会負担金	摂津市交通安全推進協議会補助金
補助額()	100,000	1,155,000
事業内容	春・秋の運転者講習会の開催や街頭での交通安全啓発運動などを通じて、箕面市内の交通事故絶滅に向けて活動している。	関係団体と連携して春・秋の交通安全運動、迷惑駐車追放府民運動、交通事故防止運動、交通安全デー街頭指導、交通安全教室などで市民への交通安全啓発や教育を行う。
補助対象	補助金から負担金へ移行した際に要綱を廃止したため、規定されていない。	各種啓発品購入費用、交通安全運動協力者報償費、会議時の出欠はがき、賄い費など。
その他特記事項	相手先：箕面交通安全協会 根拠規程等：補助金から負担金へ移行した際に要綱を廃止	相手先：摂津市交通安全推進協議会 根拠規程等：摂津市交通安全推進団体に対する補助金交付要綱、摂津市交通安全推進協議会規約

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（L - 07）

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市交通安全推進団体事業交付金（茨木市学童通学安全対策協議会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市学童通学安全対策協議会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市交通安全推進団体事業交付要綱第4条に記載のある団体				
補助事業の内容・目的	自動車交通の急激な発達に伴い、通学途上の学童の生命が常に危険にさらされている現状に堪がみ、この事態に対処するための必要かつ十分な安全対策の樹立を推進することを目的とし、通学路の危険個所の調査、交通安全パトロールなどの活動を行っている。				
補助対象経費	飛び出し人形等の材料購入費。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	昭和59年度
	111020	建設部	道路交通課		
総合計画 施策体系	章	くらしやすらか「安心実感都市」の実現			
	細節	暮らしを守る安全の確保			
	施策	交通安全対策の推進			
予算事業名	交通安全対策事業				
根拠規定等	茨木市交通安全推進団体事業交付要綱・茨木市学童通学安全対策協議会規約				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	80,000	80,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input type="radio"/> 全額 <input checked="" type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		予算の範囲内で、補助対象事業費に係る経費			100%
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市内の市立幼稚園・小学校のPTA協議会を母体とした組織であり、主な活動が通学路の安全確保等であり公益性が高く、採算性等による民間事業者での実施は馴染まない。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市内の市立幼稚園・小学校で組織化された団体であり、その広範な事業活動は公平性を確保したものであるが、市が事務局を担っている団体への補助金であることから更なる公平性を確保する必要がある。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	市内全域の通学路等の安全を確保を図ることを大きな目的としており、組織的にもまた活動内容にも有効性は非常に高い。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 要綱に上限の明記はなく、事業に対する見積もりを徴収し予算化している。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 市内の幼稚園・小学校の通学路の安全確保することを目的とした、本来、市が主体となって推進していく事業であり、行政として支援する必要があることから全額補助している。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input checked="" type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 市内の市立幼稚園・小学校で組織化された団体である。
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 市内の市立幼稚園・小学校で組織化された団体である。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 飛び出し人形等の材料購入費が主な内容であることから、直接執行での支出が適切である。
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 本来、市が主体となって推進していく推進事業であり市で事務局を担っているが、今後、自立することができるよう支援していく。

4 今後の方向性

	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率)	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input type="checkbox"/> 補助対象経費
1		<input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input type="checkbox"/> その他	
	説 明			
	補助金の支出が飛び出し人形等の材料購入費が主な内容であることから、今後は市が直接購入し支給する直接執行で行い補助金は廃止とする。			
2	次回の見直し年度	-		

5 補助金等見直し検討部会の検証

--	--

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市交通安全推進団体事業交付金				
団体名	茨木市学童通学安全対策協議会（茨木市学童通学安全対策協議会）				
設立目的	自動車交通の急激な発達に伴い、通学途上の学童の生命が常に危険にさらされている現状にかんがみ、この事態に対処するための必要かつ十分なる安全対策の樹立を推進することを目的とし設立。				
活動内容	学童通学道路の実態調査や危険箇所の対策研究、施設・設備に関する協力、学童を交通事故から守る市民意識の高揚、交通訓練に関する協力等学童の通学安全を確保するために必要な活動を実施。				
設立年月	平成 11 年 5 月	会費（年額）	円 / 人・団体		
会員(団体)数	人（うち市民	人）			
	団体の集合体の場合	1 団体			
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。				
	市補助金	80,000	補助対象経費	91,254	
	会費収入	0	当該補助事業経費	(うち管理的経費)	91,254
	事業収入	0		(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0		補助対象外経費	510
	その他補助金	0	補助事業経費 計	91,764	
	その他の収入	0	当該補助事業*以外の経費		
	前年度繰越金	12,130			
	収入合計	92,130	支出合計	91,764	
	収入に占める市補助の割合	86.8%	収支（次年度繰越金）	366	

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市交通安全推進団体事業交付金（茨木市学童通学安全対策協議会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	● 有 ○ 無
補助金名		高槻市交通安全運動推進団体補助金
補助額()		250,000
事業内容		交通安全運動推進に係る費用を、交通安全運動推進団体に対し補助することにより、交通安全運動の積極的な推進を図ることを目的とする。
補助対象		春・秋の交通安全運動に伴う配布物（反射材・傷テープ）、交通安全啓発DVDの購入費、等。
その他 特記事項		相手先：高槻交通安全協会 根拠規程等：高槻市交通安全運動推進団体補助金交付要綱
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）

補助金等適正化検証シート（L - 08）

1 補助金等の概要

補助金等名称	茨木市交通安全推進団体事業交付金（茨木市地域交通安全活動推進委員協議会）				
交付先の分類	<input type="radio"/> 不特定の個人・団体 <input checked="" type="radio"/> 特定種類の団体 <input type="radio"/> 公募(一定数の団体を選考)				
交付の相手先	茨木市地域交通安全活動推進委員協議会	平成23年度 交付者(団体)数	1		
交付の相手先の要件	茨木市交通安全推進団体事業交付要綱第4条に記載のある団体				
補助事業の内容・目的	推進委員相互の緊密な連携を図り、推進委員の活動を計画的かつ効果的に推進することを目的とし、春秋の交通安全運動の街頭啓発や自転車マナーアップ運動など交通安全活動を行っている。				
補助対象経費	活動用資材の購入・安全啓発資料の作成等。				
担当部課名	所属コード	部名	課名	補助開始年度	昭和59年度
	111020	建設部	道路交通課		
総合計画 施策体系	章	くらしやすらか「安心実感都市」の実現			
	細節	暮らしを守る安全の確保			
	施策	交通安全対策の推進			
予算事業名	交通安全対策事業				
根拠規定等	茨木市交通安全推進団体事業交付要綱・茨木地域交通安全活動推進委員協議会会則				
平成23年度 補助実績（円）	総額	1交付先あたり補助額	各交付先ごとに補助額が異なる場合		
	80,000	80,000	平均的な額	最も低い額	最も高い額
補助額の算定方法 (対象経費に対して)	<input checked="" type="radio"/> 全額 <input type="radio"/> 定額 <input type="radio"/> 一定割合 <input type="radio"/> その他	算定方法			補助対象経費に占める 補助金の割合(%)
		予算の範囲内で補助対象事業に係る経費			100%
財源内訳(%)	市	府	国	団体の管理的 経費への補助	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
	100%	0%	0%		
他団体への支出	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	有の場合は 交付先			

2 補助金等適正化の基本的視点に基づく検証

基本的視点		説明	
1	公益性 ・不特定多数の利益の実現を図るものか。 ・採算性等により民間事業者では実施されない事業か。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	推進委員は当該地域を管轄する警察署長が推薦し、大阪府公安委員会が委嘱するものであり、委員を統括する協議会の活動は、公益性が高く、採算性の導入は馴染まない。
2	公平性 ・同様の活動を行っている団体等であれば、誰でも補助を受ける機会が確保されているか。 ・同種同規模の活動団体間で、補助額が公平か。	<input type="radio"/> 非常に高い <input checked="" type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	上記のとおり、他に比する団体は市内に存在せず、その活動は地域住民の交通安全と円滑施策の推進にあることから公共性、公平性に資することが大前提となっている。
3	有効性 ・補助金額に見合う効果があるか。 ・委託や直接執行よりも補助金等執行が適切であるか。	<input checked="" type="radio"/> 非常に高い <input type="radio"/> やや高い <input type="radio"/> やや低い	地域における交通安全の推進、また、地域住民への安全助言等が職務に謳われており、交通事故の軽減を目指す市の取り組みを進展するうえで同協議会の貢献は大きい。

3 補助金等交付基準に基づく検証

基本的視点		理由と今後の対応（「いいえ」の場合のみ）
1	補助額の算定基準が明確である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 要綱に明確な基準はない。
2	補助額は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 市内における交通事故をなくす運動を推進するため、各種交通安全運動の実践活動を通じて広く市民に交通安全思想の啓蒙を図り、交通事故の絶滅に寄与することを目的とした事業であり、行政として支援する必要があることから100%補助をしている。
3	国・大阪府の補助制度の場合、上乗せ補助はしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
4	交付先の要件は明確であるとともに、補助対象は偏っていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
5	公募制を導入している	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ 同推進委員協議会は、大阪府公安委員会から委嘱を受けた委員で組織化されており、公益性、公平性、有益性が担保されなければならない。
6	団体の運営費に対して補助をしていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
7	補助事業に直接関係しない視察・研修旅費等を補助対象経費としていない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
8	委託や直接執行等ではなく補助金としての支出が適している	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
9	補助団体から別の団体へ再補助していない	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外
10	団体の事務局は団体自らが行っている	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> 対象外 茨木警察署交通課

4 今後の方向性

	<input type="radio"/> 現行どおり継続 <input type="radio"/> 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> 廃止 (提案公募型補助制度の活用等)	見直し内容		
		<input type="checkbox"/> 補助額(率)	<input type="checkbox"/> 補助対象(交付先)	<input type="checkbox"/> 補助対象経費
1		<input type="checkbox"/> 委託等へ移行	<input type="checkbox"/> その他	
	説明			
	当該推進委員協議会への補助は、市が推進する交通安全啓発活動や安全教育を担う組織として不可欠であり、活動内容も地域住民の交通安全に根差した取り組みを担っていることから、公益性、有効性はあるが、大阪府公安委員会から委嘱された委員であることから、補助金は廃止し警察に対し支援を求めていく。			
2	次回の見直し年度	-		

5 補助金等見直し検討部会の検証

補助金等適正化検証補助シート（団体情報）

補助金等名称	茨木市交通安全推進団体事業交付金（茨木市地域交通安全活動推進委員協議会）
--------	--------------------------------------

団体名	茨木市地域交通安全活動推進委員協議会			
設立目的	地域の交通安全対策に寄与するため、道路交通法第108条の30に基づき設置。			
活動内容	交通安全教育活動として、街頭での交通安全の指導や広報啓発活動、地域における交通の安全と円滑に資するための活動等を行っている。			
設立年月	平成 3 年 6 月	会費（年額）	円 / 人・団体	
会員(団体)数	22 人（うち市民 21 人）	団体の集合体の場合 1 団体		
決算状況 (平成23年度) (単位：円)	決算状況は、団体の全体収支を記載してください。ただし、社会福祉法人・株式会社等、当該補助事業以外が主たる事業である団体は、当該補助事業分のみ決算状況を記載してください。			
	市補助金	80,000	補助対象経費	80,000
	会費収入	0	(うち管理的経費)	0
	事業収入	0	(管理的経費のうち人件費)	0
	国・府補助金	0	補助対象外経費	0
	その他補助金	0	補助事業経費 計	80,000
	その他の収入	0	当該補助事業*以外の経費	0
	前年度繰越金	0		
	収入合計	80,000	支出合計	80,000
	収入に占める市補助の割合	100.0%	収支（次年度繰越金）	0

補助金等適正化検証補助シート（他市状況）

【茨木市交通安全推進団体事業交付金（茨木市地域交通安全活動推進委員協議会）】

項目	豊 中 市	池 田 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	吹 田 市	高 槻 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		
項目	箕 面 市	摂 津 市
同等補助金	○ 有 ● 無	○ 有 ● 無
補助金名		
補助額()		
事業内容		
補助対象		
その他 特記事項		

1件あたりの補助額（単位：円）